

第二期兵庫県地域創生戦略(2020-2024)

地域創生の実現に向けた主要事業

～ 令和3年度アクション・プラン素案 ～

【主要事業の予算額(事業数)】 約 12,156 億円(587 事業)



令和3年2月
兵庫県

目 次

I 令和3年度アクション・プラン展開方針

- 1 令和3年度アクション・プラン展開方針の概要2
- 2 戦略目標の施策フレーム3

II 主要事業(令和3年度)

【戦略目標Ⅰ】地域の元気づくり《ひと・まち・産業 元気プログラム》

- 1 重点目標1 幅広い産業が元気な兵庫をつくる6
 - 《政策項目Ⅰ-1》兵庫の強みを活かした産業競争力の強化
 - 《政策項目Ⅰ-2》地域産業の振興
 - 《政策項目Ⅰ-3》企業立地・投資の促進
 - 《政策項目Ⅰ-4》起業・創業の適地ひょうごの実現
 - 《政策項目Ⅰ-5》農林水産業の基幹産業化の推進
- 2 重点目標2 内外との交流が活力を生む兵庫をつくる14
 - 《政策項目Ⅰ-6》地域資源を活かした交流人口の拡大
 - 《政策項目Ⅰ-7》定住人口・関係人口の創出・拡大
 - 《政策項目Ⅰ-8》交流を支える交通基盤の充実
- 3 重点目標3 豊かな文化が息づき、安全安心でにぎわいあふれる兵庫をつくる20
 - 《政策項目Ⅰ-9》豊かな文化が息づき、にぎわいあふれる地域づくり
 - 《政策項目Ⅰ-10》安全安心で、快適に暮らせる地域づくり
 - 《政策項目Ⅰ-11》次代の人材が育ち、誰もが力を発揮できる地域づくり

【戦略目標Ⅱ】社会増対策《社会減ゼロプログラム》

- 1 重点目標4 自分らしく働ける兵庫をつくる32
 - 《政策項目Ⅱ-1》地元就職の促進
 - 《政策項目Ⅱ-2》UJIターンの促進
 - 《政策項目Ⅱ-3》外国人材の活躍推進
 - 《政策項目Ⅱ-4》起業・創業支援の充実(再掲)
 - 《政策項目Ⅱ-5》企業立地・投資の促進(再掲)

【戦略目標Ⅲ】自然増対策(子ども・子育て対策)《婚姻数拡大プログラム》

- 1 重点目標5 結婚から子育てまで希望が叶う兵庫をつくる39
 - 《政策項目Ⅲ-1》結婚のきっかけづくり
 - 《政策項目Ⅲ-2》安心して子どもを産み育てられる環境の整備
 - 《政策項目Ⅲ-3》子育て応援社会の形成

【戦略目標Ⅳ】自然増対策(健康長寿対策)《健康寿命延伸プログラム》

- 1 重点目標6 生涯元気に活躍できる兵庫をつくる44
 - 《政策項目Ⅳ-1》健康づくりの推進
 - 《政策項目Ⅳ-2》高齢者等誰もが安心して暮らせる環境整備
 - 《政策項目Ⅳ-3》元気高齢者の社会参加の促進

Ⅲ 喫緊の課題に応じた分野横断対策の展開

- 1 分野横断対策の展開52
 - (1) 若者就業対策
 - (2) 女性定着・若者結婚対策
 - (3) 外国人材活躍対策
 - (4) 交流・移住対策

Ⅳ 地域の強みや個性を活かした広域的な8つのプロジェクト・モデルの展開

- 1 8つのプロジェクト・モデルの展開64

I 令和3年度アクション・プラン展開方針

1 令和3年度アクション・プラン展開方針の概要

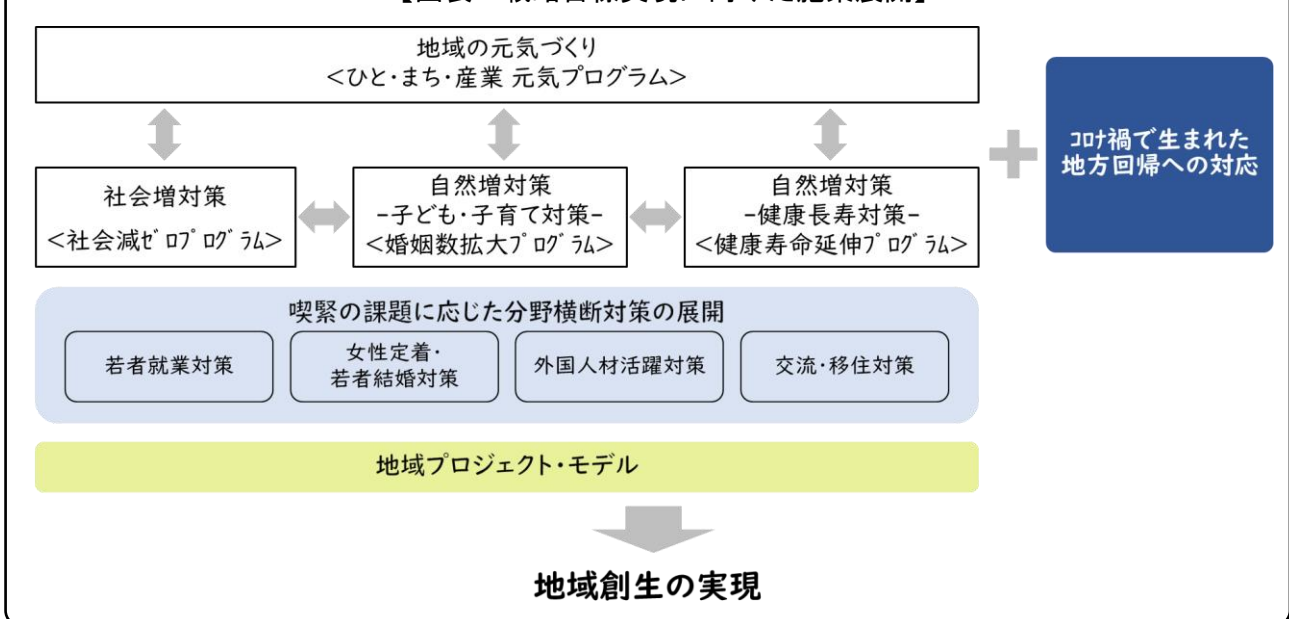
(コロナ禍で生まれた地方回帰の動き)

- 今般の新型コロナウイルスの感染拡大によって、一極集中の脆弱性が明らかになり、東京都への転入超過数が大幅に減少するなど、地方回帰の動きが生まれつつある。兵庫県でも、東京都への転出超過数は減少しており、令和2年11月には、転入超過に転じた。しかし、大阪府への転出超過数が大きく増加したことに加えて、中国・四国・九州地方からの転入超過数が減少しており、兵庫県の転出超過数は拡大している。
- 年齢別に見ると、依然として20歳代の転出超過数が拡大している一方で、30歳代、40歳代の子育て世代は転入超過となっており、就職期に兵庫を離れ、子育て期に戻ってくる流れは変わっていない。

(ポストコロナを見据えた新たなアクション・プランの策定)

- コロナ禍により、必要性は認識されながら進まなかった、テレワークやオンライン会議といった新しい働き方が広がり、二地域居住など新しい暮らし方を模索する人が増えているほか、本社機能の移転を検討する企業も増えている。こうした潮流を地域創生の新たな原動力に変え、地域の強みや個性を活かした発展へと結びつける必要がある。
- 第二期戦略の実施計画となる本アクション・プランでは、ポストコロナ社会に向けて、大都市から兵庫への流れをより確かなものするといった視点から施策を充実する。
- さらに、地域の強みや個性を活かした広域的な8つの地域プロジェクト・モデルについては、有識者からの意見を踏まえ、具体的な取組を推進する。地域創生の課題に重点的かつ柔軟に対応するための4つの分野横断的対策については、部局横断の庁内推進体制により、新規事業の追加や取組の拡充を行う。

【図表 戦略目標実現に向けた施策展開】



2 戦略目標の施策フレーム

戦略目標	戦略指標	重点目標	重点指標	政策項目	主な項目	
I 地域・産業の元気づくり (ひと・まち・産業「元気づくりプログラム」)	<ul style="list-style-type: none"> ■一人当たり県内総生産(GDP)の伸び ■住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う人の割合 	1幅広い産業が元氣な兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■製造品付加価値額 	<ul style="list-style-type: none"> I-1 兵庫の強みを活かした産業競争力の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代産業の創出 ・ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進 ・Society5.0を牽引する産業の集積促進 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■県内サービス産業の売上高 	<ul style="list-style-type: none"> I-2 地域産業の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中小企業の経営基盤強化 ・地場産業の新たな展開への支援 ・商業業務機能の集積促進 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■対事業所サービス事業所数 ■企業立地件数 	<ul style="list-style-type: none"> I-3 企業立地・投資の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用拡大につながる企業誘致の促進 ・世界から選ばれる投資環境の整備 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■開業率 	<ul style="list-style-type: none"> I-4 起業・創業の適地ひょうごの実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・有望な起業家の成長支援 ・多様な主体による起業・創業の更なる支援 	
		2内外との交流が活力を生む兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■農林水産業産出額 	<ul style="list-style-type: none"> I-5 農林水産業の基幹産業化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の経営基盤の強化 ・収益性の高い林業の推進 ・水産業の経営強化 ・兵庫の農林水産物のブランド力強化 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■県内観光入込客数 ■県内観光消費額 ■宿泊者数(延べ人数) 	<ul style="list-style-type: none"> ■来訪者満足度 ■リピーター率(再訪意向率) ■一日当たり県内来訪者数 	<ul style="list-style-type: none"> I-6 地域資源を活かした交流人口の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外からの誘客促進 ・国際ツーリズムの促進 ・観光客受入基盤の整備
		3豊かな文化が息づき、安全安心でにぎわいあふれる兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■住んでいる地域は、芸術文化に接する機会があると思う人の割合 ■住んでいる地域が自然災害に対して「安全」「まあ安全」と思う人の割合 ■英語力を有すると思われる生徒の割合 ■将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 ■将来の生き方や職業について考え、それを実現するために努力している生徒の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ■住んでいる地域の自然環境は守られていると思う人の割合 	<ul style="list-style-type: none"> I-7 定住人口・関係人口の創出・拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・二地域居住・都市農村交流の促進 ・地域再生大作戦の展開 ・地域特性に応じた空き家等の有効活用
					<ul style="list-style-type: none"> I-8 交流を支える交通基盤の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流を支える交通基盤の充実
				<ul style="list-style-type: none"> ■住んでいる地域は、高齢者にも、障害のある人にも暮らしやすいと思う人の割合 	<ul style="list-style-type: none"> I-9 豊かな文化が息づき、にぎわいあふれる地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化が身近に感じられる地域づくり ・にぎわいが感じられるまちづくりの推進 ・豊かな環境の保全と創造
					<ul style="list-style-type: none"> I-10 安全安心で、快適に暮らせる地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心に暮らせるまちづくり ・防災・減災対策の総合的推進 ・地域生活を維持する革新的技術の普及促進
II 社会減ゼロプログラム 社会増対策 (社会減ゼロプログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ■日本人の転入超過数 ■20歳代前半の若者定着率 ■外国人の増加数 	4自分らしく働ける兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■20~30歳代の若者の転入超過数(日本人) ■新たに農業・林業・漁業に就いた者の数 	<ul style="list-style-type: none"> II-1 地元就業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内就業意識の高揚 ・地元企業との若者のマッチング強化 ・女性活躍の推進 ・農林水産業の担い手育成 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■外国人材(専門的・技術的分野、特定技能、技能実習生)の受入数 	<ul style="list-style-type: none"> II-2 UJターン促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二新卒者等、若年層のUJターンの支援 ・かんパッくひょうごセンターを核とした移住・定住の促進 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■外国人材(専門的・技術的分野、特定技能、技能実習生)の受入数 	<ul style="list-style-type: none"> II-3 外国人材の活躍推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・高度外国人材の受け入れ促進 ・外国人材の県内定着の促進(再掲) 	
III 自然増対策 (子ども・子育て対策) (婚姻数拡大プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> ■合計特殊出生率 ■婚姻件数 	5結婚から子育てまで希望が叶う兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■結婚願望がある者の割合 	<ul style="list-style-type: none"> III-1 結婚のきっかけづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・出会い・結婚支援の充実 ・結婚や子育てが楽しいと思える意識の醸成 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■住んでいる地域では子育てがしやすいと思う人の割合 	<ul style="list-style-type: none"> III-2 安心して子どもを産み育てられる環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産の不安解消 ・子育てや教育に係る負担の軽減 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■保育所待機児童数 ■放課後児童クラブの待機児童数 	<ul style="list-style-type: none"> III-3 子育て応援社会の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して働くことができる保育環境の充実 ・子育て家庭を見守る地域づくり 	
IV 自然増対策 (健康寿命延伸プログラム) (健康長寿対策)	<ul style="list-style-type: none"> ■平均寿命と健康寿命の差 ■運動を継続している人の割合 	6生涯元気に活躍できる兵庫をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ■がんによる75歳未満の年齢調整死亡率 ■朝食を食べる人の割合 	<ul style="list-style-type: none"> IV-1 健康づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病の早期発見・早期治療の推進 ・生活習慣の改善促進 	
			<ul style="list-style-type: none"> ■認知症相談医療機関の登録数の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者(65~74歳)の有業率 	<ul style="list-style-type: none"> IV-2 高齢者等誰もが安心して暮らせる環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症対策の推進 ・高齢者の地域生活を支える体制の強化
			<ul style="list-style-type: none"> ■75歳以上人口に占める要介護認定率 	<ul style="list-style-type: none"> IV-3 元氣高齢者の社会参加の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・元氣高齢者の社会参加の促進 	

Ⅱ 主要事業(令和3年度)

※ 各指標の数値は調整中

【戦略目標 I】地域の元気づくり（ひと・まち・産業 元気プログラム）

人口が減少するなかでも、分厚いものづくり産業から農林水産業まで幅広い産業が新たな価値を創出し、兵庫五国の多様性を活かした国内外との豊かな交流がにぎわいを産み出す、元気な地域をつくる。

芸術文化や豊かな自然が身近に感じられるとともに、安全で安心な暮らしが可能となる、住みたい・住み続けたい兵庫をつくる。

【戦略指標】

定量指標：①国を上回る一人あたり県内総生産(GDP)の伸びを維持する

定性指標：②住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う人の割合について、毎年度前年を上回る

戦略指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
① 県民一人あたり県内総生産(GDP)の伸び		国を上回る 伸びの維持	国を上回る 伸びの維持	国を上回る 伸びの維持	国を上回る 伸びの維持	国を上回る 伸びの維持
	[実質] 国104.9県105.9 [名目] 国108.9県109.1 (H30)					
② 住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う人の割合		前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
	77.9% (R1)					

【推進フレーム】

【戦略目標 I】地域の元気づくり（ひと・まち・産業元気プログラム）

〔戦略指標〕
① 県民一人あたり GDP の伸び

〔戦略指標〕
② 住んでいる地域に住み続けたい人の割合

〔重点目標〕 幅広い産業が元気な
兵庫をつくる

〔重点目標〕 内外との交流が活力
を生む兵庫をつくる

〔重点目標〕 豊かな文化が息づき、
安全安心でにぎわい
あふれる兵庫をつくる

〔重点指標〕
① 製造品付加価値額
② 県内サービス産業の売上額
③ 開業率
④ 対事業所サービス事業所数
⑤ 企業立地件数
⑥ 農林水産業産出額

〔重点指標〕
① 県内観光入込客数
② 県内観光消費額
③ 宿泊者数(延べ人数)
④ 来訪者満足度
⑤ リピーター率(再訪意向率)
⑥ 一日当たりの県内来訪者数

〔重点指標〕
① 芸術文化に接する機会があると思う人の割合
② 自然災害に対し「安全」「まあ安全」だと思う人の割合
③ 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 等

政策項目

《I-1》産業競争力の強化
《I-2》地域産業の振興
《I-3》企業立地・投資の促進
《I-4》起業・創業の適地実現
《I-5》農林水産業の基幹産業化

《I-6》交流人口の拡大
《I-7》定住・関係人口の創出
《I-8》交通基盤の充実

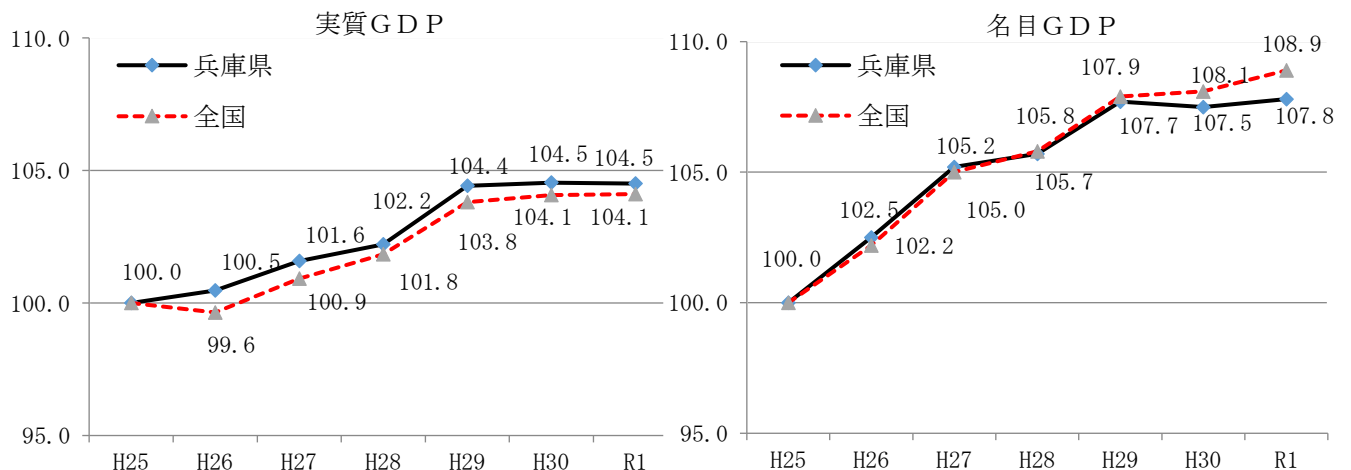
《I-9》豊かな文化が息づき、にぎわいあふれる地域づくり
《I-10》安全安心で、快適に暮らせる地域づくり
《I-11》次代の人材が育ち、誰もが力を発揮できる地域づくり

1 重点目標1 幅広い産業が元気な兵庫をつくる

〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
① 製造品付加価値額	49,777億円(H29)	51,283億円	51,795億円	52,312億円	52,835億円	53,363億円
② 県内サービス産業の売上額	112,837億円(H28)	119,761億円	121,557億円	123,381億円	125,231億円	127,110億円
③ 開業率	5.5%(H29) ※全国12位	全国10位以内	全国10位以内	全国10位以内	全国10位以内	全国10位以内
④ 対事業所サービス事業所数 (情報サービス業、インターネット附随サービス業の合計)	1,085社(H28)	前回調査結果を上回る	前回調査結果を上回る	前回調査結果を上回る	前回調査結果を上回る	前回調査結果を上回る
⑤ 企業立地件数(H27～累計)	710件(H27～H30累計)	1,094件	1,281件	1,468件	1,655件	1,842件
⑥ 農林水産業産出額	2,495億円(H29)	2,571億円	2,583億円	2,595億円	2,607億円	2,619億円

【県と国の一人当たりGDPの伸び(H25=100)】



(出典：兵庫県「県民経済計算」「四半期別県内GDP速報」、内閣府「国民経済計算」)

〔取組の方向〕

- 兵庫の産業競争力を強化するため、技術力の高いものづくり企業や先端科学技術基盤の集積などの強みを活かし、航空宇宙、健康医療、環境・エネルギー等の成長産業の創出を促進する。地場産業の新たな展開支援など地域産業を振興する。
- 市街地のリノベーションを契機とした商業業務機能の集積を促進する。本社機能や観光・集客施設の立地を促進するなどニーズに沿った立地を促進する。
- 多様な主体による起業・創業を促進するため、起業家意識の醸成から、立ち上げ支援、販路拡大まで、持続的な起業家育成環境を整備する。
- 農林水産業の基幹産業化を目指し、農業経営基盤の強化や大消費地近い立地を生かした生産の拡大、革新的技術の活用等を推進する。

《政策項目 I -1》兵庫の強みを活かした産業競争力の強化

ア 次世代産業の創出

瀬戸内臨海部に延びる「ひょうごメタルベルト」や金属新素材研究センター、神戸医療産業都市等、先端分野の企業・研究機関の集積をはじめ、スーパーコンピュータ、SPRING-8、SACLA等の先端科学技術基盤を活かし、次世代産業の創出・参入を促進する。

〔主要事業〕

① スーパーコンピュータ「富岳」の産業利用への支援(企画県民) 116,200千円

② (拡)先端技術人材集積促進事業の実施(企画県民) 10,000千円

技術交流デスクの配置、ミニ「富岳」の機能強化、高度人材の交流(県外高度人材向け交流、県内技術者向け人材養成)

③ 県ビームライン成果創出サイクルの構築(企画県民) 7,000千円

県放射光研究センターにMI(マテリアルズ・インフォマティクス)を推進する実証環境を整備し、ビームラインで具体的な成果が生まれ続けるサイクルを構築

④ (拡)ひょうご次世代産業DX導入・人材育成プロジェクト、ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクトの実施(産業労働) 500,000千円

○DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入促進(DX導入相談窓口の設置、社内DX人材育成に向けた支援等)

○次世代産業分野(専門家派遣等による次世代産業への転換や進出、多角化等を支援等)

○技術力・生産性向上(金属3Dプリンタやレーザ等を活用した講習会・セミナーを実施等)

⑤ 成長産業育成コンソーシアム推進事業の実施(産業労働) 17,027千円

次世代分野のイノベーション創出を促進するため、県内企業、大学、研究機関等で構成する成長産業分野別のコンソーシアムを構築

⑥ ひょうごメタルベルトを中核とした金属新素材開発の普及(産業労働) 36,313千円

⑦ (拡)「新技術・新事業創造貸付-新技術・AI・IoT促進」の拡充(産業労働)(融資枠8,000億円内数)

5G情報通信システムやドローンシステムの開発・導入を促進するため要件拡充

イ ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進

県内中小企業の技術開発・生産性向上を支援するとともに、人材・資金など経営資源の確保や新たな市場開拓・海外進出を促進し、内外との競争を勝ち抜く強い経営基盤を形成する。

〔主要事業〕

① 中小企業への技術支援(産業労働) 199,067千円

○工業技術センターによる技術支援

○中小企業への技術開発・製品開発支援(神戸、阪神、播磨、但馬地域)

② (新)企業によるローカル5G導入支援のための環境整備(企画県民) 8,121千円

生産性及びサービス向上に有用な技術であるローカル5Gの中小企業等への導入を支援

③ ひょうご海外展開支援プロジェクトの推進(産業労働) 23,278 千円

- ひょうご海外ビジネスセンターの運営
- ひょうご国際ビジネスサポートデスクの運営 等

④ (拡) 中小企業の海外展開に向けた実現可能性調査への支援(産業労働) 36,353 千円

海外での販路開拓拠点設立等の実現可能性調査に加え、越境 EC やオンラインを活用した取組等への支援を強化

ウ Society5.0 を牽引する産業の集積促進

Society5.0 を牽引する情報通信産業や対事業所サービス業等の集積を図るため、事業所の開設支援や、ICT やデータ利活用の環境づくり、AI やロボットなどの最新技術の普及啓発や導入を支援する。

〔主要事業〕

① IT 戦略推進事業の実施(産業労働) 59,106 千円

② (拡) ものづくり企業における AI・IoT の導入促進(産業労働) 184,938 千円

③ (新) 企業によるローカル 5G 導入支援のための環境整備(企画県民) 8,121 千円【再掲】

④ (新) 次世代型産業団地の開発(企業庁) 197,000 千円

サプライチェーンの構築などのポストコロナの産業動向を見据え、AI・IoT の活用基盤(5G)を備えた次世代型産業団地の整備を三木市のひょうご情報公園都市の未開発区域で進めることとし、地元三木市との調整に着手

《政策項目 I-2》地域産業の振興

ア 地域の中小企業の経営基盤強化

中小企業の経営に関する相談や事業承継、経営改善等への支援などにより、中小企業の経営基盤を強化する。

〔主要事業〕

① (拡) 相談・助言等による中小企業支援(産業労働) 67,057 千円

- 中小企業経営支援事業(ひょうご産業活性化センターを中核とするワンストップの中小企業支援ネットワーク)
 - ・「中小企業支援ネットひょうご」によるワンストップでの企業支援
 - ・(新)新型コロナウイルス感染症緊急対応後の中小企業に対し、活性化センター及び金融機関が企業経営の維持継続サポート・伴走型支援を実施

② 中小企業の事業継続支援の強化(産業労働) 104,143 千円

- 事業承継・引継ぎ支援センターの設置
- 事業継続支援事業

③ (拡) 中小企業融資制度の推進(預託 954,907,650 千円)(産業労働) (融資枠 8,000 億円)

<令和3年度の実施内容、拡充等>

- 新型コロナウイルス対策資金等による事業継続の下支え
 - ・伴走型経営支援特別貸付の創設

- ・新型コロナウイルス対策資金の継続実施
- 「企業再生貸付」の要件拡充
- 「再挑戦貸付」の要件拡充
- 「観光・にぎわい応援貸付」の整備
- 「テレワーク・就労環境充実貸付」の整備
- 「海外市場開拓支援貸付」の要件拡充

イ 地場産業の新たな展開への支援

地場産業の新たな展開に向けて、マーケット需要に沿った新製品開発などブランド化の推進や、国内外の市場での販路開拓等により、地場産業の新たな展開を支援する。

〔主要事業〕

① 産地のブランド力強化の促進(産業労働) 38,885 千円

産地組合等が行う販路拡大、海外展開、人材育成、首都圏での取組を支援

② 地場産業の持続・活性化への支援(産業労働) 62,000 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により被害を受けた地場産業の持続的発展に向けた事業実施を支援

③ 地場産業の海外展開支援(産業労働) 29,315 千円

④ (拡)中小企業の海外展開に向けた実現可能性調査への支援(産業労働) 36,353 千円【再掲】

ウ 商業業務機能の集積促進

にぎわいを呼ぶ都市部での商業業務機能の集積や商店街の空き店舗を活用した個性ある店舗の集積など、まちづくりと一体となった商業機能の集積を促進する。

〔主要事業〕

① 神戸三宮雲井通5丁目地区等の市街地再開発事業の推進(県土整備) 2,438,114 千円

○神戸三宮雲井通5丁目地区、垂水中央東地区、北鈴蘭台駅前地区、三田駅前Cブロック地区

② 商店街新規出店・開業支援事業の実施(産業労働) 26,102 千円

③ まちづくりとの連携による商店街の活性化(産業労働・県土整備) 231,697 千円

○まちなか再生協議会等の運営

○リノベーションまちづくりの推進

○商店街の再編支援

《政策項目 I -3》企業立地・投資の促進

ア 雇用拡大につながる企業誘致の促進

兵庫情報ハイウェイの増強による高速大容量通信環境の整備など兵庫の優れた立地優位性をアピールし、県内各地の強みを活かした幅広い職種の立地を推進する。特に県外転出が拡大している若年層や女性からのニーズが高い企業の誘致を促進する。

〔主要事業〕

① 新規産業立地促進補助・税軽減の実施(産業労働) 1,902,839 千円

サプライチェーン強化再構築に取り組む企業を設備投資・雇用補助により支援

② 兵庫情報ハイウェイ利用促進事業の実施(企画県民・産業労働) 939,873 千円

③ 市町と連携して取り組む産業拠点の整備(企業庁) 668,299 千円

「ひょうご小野産業団地」を整備(小野市市場地区(約 40ha))

イ 世界から選ばれる投資環境の整備

世界の活力を兵庫へ呼び込み、持続的な成長につなげるため、多文化共生の推進や兵庫の優れたビジネス・生活環境を発信するとともに、税制優遇など立地のインセンティブを強化する。

〔主要事業〕

① (拡)国際経済拠点の形成推進の実施(産業労働) 11,195 千円

外国・外資系企業等の立地促進

② 拠点地区進出のための貸付制度(産業労働) (融資枠 100 億円)

③ (拡)戦略的な立地促進活動の展開(産業労働) 80,753 千円

○(拡)外国企業向け一次進出プロモーション(フランス・アメリカ・中国)

○グローバル人材の交流促進(外資系企業と大学生等との人材交流会)

《政策項目 I -4》起業・創業の適地ひょうごの実現

ア 有望な起業家の成長支援

起業・創業の拠点を整備し、起業家同士の交流や、投資家、金融機関等とのビジネスマッチングなど、有望な起業家の成長を支援する。

〔主要事業〕

① 「起業プラザひょうご」の運営(産業労働) 28,017 千円

② 起業プラザひょうご姫路・尼崎の運営(産業労働) 26,245 千円

③ UNOPS GIC(国連プロジェクト・サービス機関グローバルイノベーションセンター)の運営支援

(産業労働) 9,100 千円

④ コワーキングスペース開設支援事業の実施(産業労働) 46,719 千円

⑤ (新)ひょうご神戸ネクスト・スタートアップコンテストの実施(産業労働) 4,600 千円

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムと連携したコンテストを実施し、資金調達や販路開拓等につなげる場の提供、契約・販路開拓等への支援

イ 多様な主体による起業・創業の更なる支援

誰もが自らの才能や能力を活かして起業・創業等に挑戦できるよう、若年層の起業家精神の育成から、立ち上げ、ビジネスプラン構築、販路拡大まで一貫した支援を実施する。

〔主要事業〕

① (拡)起業者への支援(産業労働) 344,225 千円

- 女性起業者支援事業
- 若手起業者支援事業(35歳未満)
- ミドル起業者等支援事業(35歳以上55歳未満)
- シニア起業者支援事業(55歳以上)
- (新)ポストコロナ起業者支援事業
 - ・ポストコロナの地域経済再生・活性化に資する事業を支援
- ふるさと起業・移転促進事業(UJIターン者等)

② ポストコロナ・スタートアップ支援事業の実施(産業労働) 50,000 千円

コロナ禍により表出した社会・国際課題などを解決するスタートアップによる新たな発想や技術に基づくイノベーションの創出を支援

③ (拡)県内大学等と連携した起業人材の育成(産業労働) 10,000 千円

《政策項目 I -5》農林水産業の基幹産業化の推進

ア 農業の経営基盤の強化

高齢化が進むとともに個別経営体が多い本県の農業の経営基盤を強化するため、経営体の大規模化や法人化等を推進する。あわせて、ICT等の技術を活用した環境制御型ハウス等、先進的技術の導入を促進し、更なる生産の拡大を促進する。

〔主要事業〕

① 基幹的地域農業法人の確立支援(農政環境) 3,000 千円

② 農業経営力の向上支援(農政環境) 44,049 千円

農業経営の法人化を支援するとともに、法人化や経営発展を目指す集落営農組織等に対し専門家による指導等を実施

③ ひょうごスマート農業の推進(農政環境) 1,048,140 千円

(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

イ 収益性の高い林業の推進

建築物の木造木質化の促進や県産木材の新たな用途の開拓により、需要の拡大を図るとともに、低コストで安定的な木材生産体制の整備を推進する。

〔主要事業〕

① 第3期ひょうご林内路網1,000km整備プランの策定・推進(農政環境) 1,076,252 千円

- 林内路網の整備、低コスト原木供給団地の設定

② 高性能林業機械等の導入による生産基盤の強化(農政環境) 61,826 千円

(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

低コスト原木生産に必要な高性能林業機械等の取得導入を支援

③ (拡)ひょうごの木づかい啓発推進事業の実施(農政環境) 65,300 千円

- 「ひょうご木の家」設計支援
- (新)ひょうご木製品マイスター制度の創設 等

ウ 水産業の経営強化

栽培漁業の推進による水産資源の増大に取り組むとともに、省エネや労働・居住環境改善、急速冷凍庫の整備等により、次世代型の漁船への転換を図るなど、安定的な漁業経営を推進する。

〔主要事業〕

① ノリ養殖生産安定化事業の実施(農政環境) 2,000 千円

ノリ漁場の環境把握、養殖技術研修会の開催

② 瀬戸内海生産構造調査事業の実施(農政環境) 3,707 千円

動物プランクトンの変動パターンや栄養塩と水産資源の関係等を調査

エ 兵庫の農林水産物のブランド力強化

御食国の兵庫の多様な食材、都市近郊の立地、食品産業の集積等、兵庫の「農」の強みを最大限活かして、需要に応える農林水産業の競争力強化やブランド化を図り、国内はもとより世界へ、兵庫の豊かな食文化を発信する。

〔主要事業〕

① ひょうごの「農」「食」輸出拡大の促進(農政環境) 17,697 千円

- 中国(香港)：香港フードエキスポ出展、小売店でのテスト販売
- EU(パリ)：営業活動、日本食材店でのテスト販売
- 中東(ドバイ)：Gulfood(ガルフード)出展、営業活動
- 東南アジア(マレーシア)：営業活動、百貨店でのテスト販売 等

② 「農」イノベーションひょうごの推進(農政環境) 84,173 千円

- 新ビジネス加速化支援事業
- 先進的アグリビジネススタートアップ支援事業
- 新ビジネス創出に向けた支援 等

③ 認証食品の需要拡大(農政環境) 4,697 千円

- 登録飲食店の需要拡大及び消費者への認知度向上
- 登録販売店の需要拡大
- 認証食品のアンテナショップ設置 等

④ (拡)「KOBE BEEF」「TAJIMA BEEF」の流通拡大(農政環境) 5,185 千円

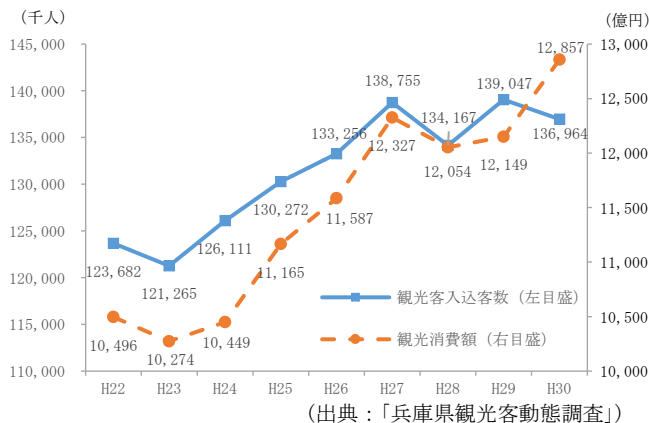
- 海外・国内プロモーションの実施 等

2 重点目標2【内外との交流が活力を生む兵庫をつくる】

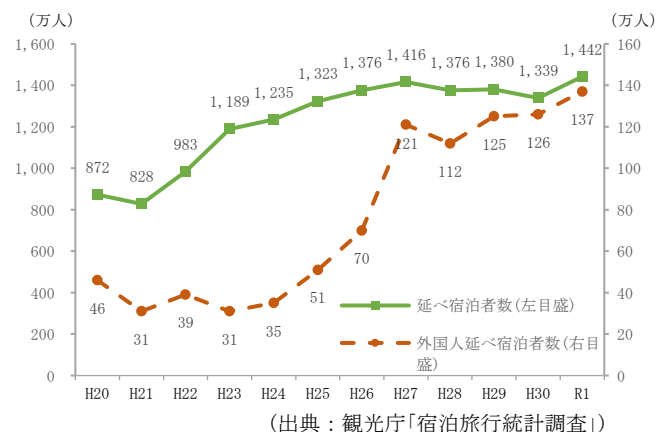
〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
① 県内観光入込客数		14,500万人 うち外国人235万人	14,800万人 うち外国人270万人	15,300万人 うち外国人300万人	15,600万人 うち外国人320万人	16,000万人 うち外国人350万人
	13,905万人(H29) うち外国人187万人(H30)					
② 県内観光消費額	12,149億円(H29)	14,200億円	14,700億円	15,200億円	15,700億円	16,200億円
③ 宿泊者数 (延べ人数)		1,450万人 うち外国人165万人	1,500万人 うち外国人190万人	1,550万人 うち外国人210万人	1,600万人 うち外国人225万人	1,650万人 うち外国人245万人
	1,339万人(H30) うち外国人126万人(H30)					
④ 来訪者満足度	69.1%(H30)	72%	73%	75%	77%	78%
⑤ リピーター率 (再訪意向率)	50.0%(H30)	52%	53%	55%	57%	58%
⑥ 一日当たり 県内来訪者数	353千人(H30)	373千人	381千人	394千人	402千人	412千人

【観光入込客数及び観光消費額等の推移(兵庫県)】



【宿泊数(延べ)の推移(兵庫県)】



〔取組の方向〕

- 兵庫の多様な地域資源を活かした魅力的な旅行商品の造成や効果的なプロモーションの展開などにより、県内外からの誘客を促進し、地域内での消費に結びつける。
- 定住人口に加え、人口が減少し活力が失われつつある地域と、地域にゆかりのある人をつなげることにより、新たな地域の担い手となる関係人口を創出する。

《政策項目 I -6》地域資源を活かした交流人口の拡大

ア 県内外からの誘客促進

地域の多彩な地域資源を発掘し、ツーリズム資源として磨き上げるとともに、ターゲットを明確化したプロモーションを展開し、県内外からの誘客促進を拡充する。

〔主要事業〕

① (拡)兵庫五国の観光協会等と連携した体験・周遊滞在型ツアー造成事業の実施

(産業労働) 43,826 千円

- (新)観光地の体験コンテンツ開発に対する支援
- (拡)観光地の受入環境整備に対する支援
- (新)旅行会社を活用したツアー商品化・販売促進

② あいたい兵庫プロモーションの実施(産業労働) 45,000 千円

訴求力のあるテーマを設定の下、公式ガイドブックを発行し、ポスター・雑誌・WEB・SNS等を活用したメディアミックスのプロモーションを展開

③ (新)「瀬戸内・ひょうご安心クルーズ」発信事業の実施(産業労働) 4,500 千円

感染防止対策を講じた瀬戸内クルーズツアーをモデル実施し、その安全性と船旅ならではの魅力を広く発信

イ 国際ツーリズムの促進

インバウンド再開を見据え、海外での兵庫県の認知度や観光ブランド力を高めるとともに、国や地域別の嗜好や興味に応じたコンテンツを造成し、プロモーションを展開する。

〔主要事業〕

① インバウンド向けツーリズムの創出(産業労働) 6,000 千円

- (拡)兵庫五国の観光協会等と連携した体験・周遊滞在型ツアー造成事業の実施(再掲)
- サイクルツーリズムの造成・促進
- (新)欧州・豪州向けのゴルフツーリズムの造成・販売促進

② (新)インバウンド向け情報発信力の強化(産業労働) 17,500 千円

- (新)外国人県民による兵庫の魅力発信事業
- (新)JNTO(日本政府観光局)を活用したインバウンド発信力強化事業
- (拡)インバウンド再開に向けた情報発信事業
- (拡)世界最大級のOTA(オンライン旅行社)WEB予約サイトへの観光情報ページ掲出事業等

ウ 観光客受入基盤の整備

兵庫への来訪者が快適に体験・滞在できる環境を整備するとともに、観光関連事業者等と一体となった観光人材の確保・育成などに取り組む。

〔主要事業〕

- ① （拡）兵庫五国の観光協会等と連携した体験・周遊滞在型ツアー造成事業の実施
（産業労働） 43,826 千円【再掲】
- ② （拡）大学生など次世代を担う中核観光人材養成事業の実施（産業労働） 2,700 千円
 ポストコロナにおける観光産業の中核となる人材を養成するため、大学生や観光事業者を対象にセミナーを実施
- ③ （新）地域の魅力に精通した観光ガイドの強化・育成事業の実施（産業労働） 7,500 千円
 ポストコロナにおける新しい旅のスタイルに対応出来るよう「ひょうご五国」の魅力に精通した通訳案内士等を養成
- ④ 観光人材確保・育成の強化事業の実施（産業労働） 7,000 千円
 宿泊事業の分野で質の高いサービスを提供できる観光産業の人材を確保するため、仕事の魅力やイメージアップを図る取組を支援
- ⑤ （新）観光業の再生・活性化に向けた産学官連携事業の実施（産業労働） 2,000 千円
 芸術文化観光専門職大学とひょうご観光本部の連携の下、観光事業者等を対象にしたセミナーを実施
- ⑥ （新）芸術文化観光専門職大学の運営支援（企画県民） 968,831 千円
 芸術文化観光専門職大学の運営に必要な財源に充てるため、運営費交付金を交付

《政策項目 I -7》定住人口・関係人口の創出・拡大

ア 二地域居住・都市農村交流の促進

都市と多自然地域との近接という兵庫の強みを活かした二地域居住や都市農村交流などを推進することで、コロナ禍を踏まえた地方回帰の流れを確かなものにし、地域の担い手となる人材を確保する。

〔主要事業〕

- ① （新）“ひょうごで暮らす！”体験キャンペーン事業の実施（企画県民） 11,000 千円
 多自然地域等における本格的な移住を推進するため、県有施設等を活用したお試し移住・テレワークに要する経費を支援
- ② （拡）戦略的移住推進事業の実施（企画県民） 75,024 千円
- 移住者や二地域居住者を迎える地域の計画策定・活動支援
 - 移住コーディネーター雇用支援
 - 受入集落側による住環境整備支援
 - （新）移住促進支援
- ③ （拡）田舎暮らし農園施設整備支援事業の実施（農政環境） 16,678 千円
 遊休農地等を活用した農業体験農園の設置や、空き家を住まいや農業体験施設へ改修するなど、「農」に親しむ機会の創出を支援
- ④ ひょうご市民農園の整備（農政環境） 33,150 千円
- ⑤ 楽農学校事業の実施（農政環境） 16,394 千円
 生きがいとしての農業から新規就農まで、幅広い対象に応じた講座を開催
- ⑥ 「五国の元気づくり交流拠点モデル」の支援（企画県民） 25,200 千円
 多自然地域のアンテナショップ「元町マルシェ」の運営等を支援

⑦ (拡)ひょうご e-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円

- ふるさと兵庫への愛着の醸成、県内地域との継続的な交流、県内への移住を促進するため、県外在住の兵庫県出身者等をひょうご e-県民として登録
- SNS による広告、会員情報を活用した広告など、更なる登録を促進
- e-県民アプリの機能強化(ブログ投稿機能の追加、アプリ内協賛店の掲載拡充)



【ひょうご e-県民証】



【ひょうご e-県民アプリ】

イ 地域再生大作戦の展開

人口減少や高齢化により、地域活力が失われつつある多自然地域における、地域資源を活用したにぎわいづくりや特産品開発、都市との交流等の自主的・主体的な活動を支援することで、持続可能な地域づくりを推進する。

【主要事業】

① (新)未実施集落元気度調査の実施(企画県民) 23,918 千円

集落の元気度、地域再生大作戦未実施の原因、集落の意向等を調査・分析

② 集落再生への支援(企画県民) 7,428 千円

集落活動を維持・継続するための支え合うしくみづくり等を推進するため、アドバイザー派遣や地域活動の試行的取組を支援

③ 「がんばる地域」交流・自立応援事業の実施(企画県民) 85,824 千円

- 地域が企画・提案する地域活性化に資する活動を支援(ソフト)
- 地域活動に必要な活動拠点の整備・改修を支援(ハード)
- 遊休施設を利用した稼ぐしくみづくりの計画策定や改修等を支援(ソフト・ハード)

④ 小規模集落起業促進事業の実施(企画県民) 18,982 千円

地域おこし協力隊等外部人材と連携して行う生活支援サービス等の起業化を支援

⑤ (拡)ふるさと応援交流センターからの支援(企画県民) 11,696 千円

情報の集約・発信や総合案内、集落と都市住民とのマッチング、関係人口の創出・拡大や集落支援人材養成を総合的に実施

⑥ 県版地域おこし協力隊の設置(企画県民) 129,330 千円

⑦ 地域おこし協力隊等ネットワーク構築事業の実施(企画県民) 783 千円

退任後の定住率向上や地域活動の支援拡大に向けた協力隊 OB・OG によるネットワーク組織の自立運営を支援

⑧ 大学との連携による地域創生活動支援(企画県民) 6,445 千円

ウ 地域特性に応じた空き家等の有効活用

急速に増加している空き家を有効活用するため、空き家の流通を促進し、UJI ターン者等の居住希望者とのマッチング、事業所や地域交流拠点としての活用等、地域特性に応じた支援を展開し、移住、定住、交流の拡大につなげる。

〔主要事業〕

① (拡) 空き家活用支援事業の実施(県土整備) 135,810 千円

一戸建てや共同住宅の空き家を、住宅(一般世帯、若年・子育て世帯)、事務所、地域交流拠点として活用する者等に対し、改修費用の一部を補助

② 古民家再生の促進支援(県土整備) 45,315 千円

伝統的木造建築技術やまちなみ景観の維持・継承を図るため、専門家による建物調査、古民家再生提案を実施し、改修工事費助成

③ (拡) 田舎暮らし農園施設整備支援事業の実施(農政環境) 16,678 千円【再掲】

《政策項目 I -8》交流を支える交通基盤の充実

交流を支える交通基盤の充実

広域的な地域間交流を促進する基幹道路ネットワークの整備や関西 3 空港及びコウノトリ但馬空港の利活用を推進するとともに、日常生活を支える公共交通網の維持・確保や新しい技術の活用による利便性向上を促進する。

〔主要事業〕

① 基幹道路の整備(県土整備) 256,414 千円

- 播磨臨海地域道路計画調査の実施
- 東播丹波連絡道路関連調査の実施
- 大阪湾岸道路西伸部整備への支援

② コウノトリ但馬空港の利活用促進(県土整備) 17,400 千円

- 但馬空港臨時チャーター便の運航
- 但馬ー羽田直行便の実現に向けた取組

③ 鉄道、バス、デマンド型乗合タクシー等を活用した地域公共交通網の充実

(県土整備) 759,416 千円

- 鉄道軌道安全輸送設備の整備推進(神戸電鉄、北条鉄道、北近畿タンゴ鉄道)
- 北神急行線市営地下鉄化への支援
- 北近畿タンゴ鉄道の基盤管理への支援
- 路線バスに対する支援
- コミュニティバスに対する支援
- 自主運行バスへの支援
- 但馬地域公共交通計画の策定

○生活交通 MaaS の実証実験に対する支援

④ 港湾の有効活用(県土整備) 586,000 千円 (一部令和2年度2月経済対策補正対応)

○姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアル (令和2年度2月経済対策補正対応)

○海上輸送へのモーダルシフトの強化

3 重点目標3 豊かな文化が息づき、安全安心でにぎわいあふれる兵庫をつくる

〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①住んでいる地域は、芸術文化に接する機会があると思う人の割合	38.2% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
②住んでいる地域が自然災害に対して「安全」「まあ安全」だと思う人の割合	73.2% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
③CEFR A1レベル相当以上(英検準2級～3級相当)の英語力を有すると思われる中学3年生の割合	40.8% (H30)	42.0%	44.0%	46.0%	50.0%	50.0%
CEFR A2レベル相当以上(英検2級～準2級相当)の英語力を有すると思われる高校3年生の割合	48.5% (H30)	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
④将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	【小学校】 県 :84.6% 全 国:83.8% 【中学校】 県 :69.7% 全 国:70.5% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
⑤将来の生き方や職業について考え、それを実現するために努力している生徒の割合	64.7% (R1)	67.0%	68.0%	69.0%	70.0%	70.0%
⑥住んでいる地域は、高齢者にも、障害のある人にも暮らしやすいと思う人の割合	37.6% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
⑦住んでいる地域の自然環境は守られていると思う人の割合	47.3% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る

〔取組の方向〕

- 芸術文化が身近に感じられる文化力の高いまちをつくるため、県民による芸術文化活動の支援や芸術・文化に親しむ機会の充実等、「する」「みる」2つの観点から取組を進める。
- 地域特性に応じたまちのにぎわいを創出するため、都市の高次機能の集積、オールドニュータウン等住宅地の再生、まちづくりと一体となった商店街再編等に取り組む。
- 安全安心に暮らせるまちをつくるため、医療体制の構築や地域防犯体制の整備、自然災害に対する防災力の向上等を推進する。
- 教育環境を整備し、将来を担う人づくりを推進するため、確かな学力や豊かな心の育成、大学等高等教育の充実に取り組む。
- 年齢、性別、障害の有無等にかかわらず、誰もが意欲や能力に応じて活躍できるよう、多様な働き方の普及や何度でも挑戦できる環境づくりを推進する。
- 国際色豊かな地域として発展した兵庫の強みを活かし、外国人が暮らしやすい生活基盤づくりや地域活動への参画等を推進し、多文化共生社会を実現する。
- 過疎化が進む地域においても、教育や医療、生活関連サービスを受けることが可能となるよう、情報通信技術等を活用した社会課題の解決に資する取組を推進する。
- 良好で快適な生活環境を創出するため、豊かな自然が残るまちなみ空間の形成や自然環境の保全、自然に親しむ機会の充実等に取り組む。

《政策項目 I -9》豊かな文化が息づき、にぎわいあふれる地域づくり

(1) 芸術文化が身近に感じられる地域づくり

ア 芸術文化に親しむ機会の充実

美術館や博物館、音楽ホール等、兵庫にある多くの芸術文化施設を活かし、誰もが身近に芸術文化に親しむことができる機会を充実する。

イ 芸術文化活動への参加促進

高齢者や障害者等、誰もが地域の芸術文化や伝統芸能に取り組めるよう、芸術文化活動への支援や、兵庫にある芸術文化基盤を活かした若手アーティストの発掘・育成を支援する

ア 芸術文化に親しむ機会の充実

〔主要事業〕

① (拡)ひょうご芸術文化の普及・振興(企画県民) 152,473 千円

- (拡)つながる芸術文化プロジェクト推進事業
- (拡)ひょうご芸術文化元気プロジェクト
- (新)県域文化団体の活動支援(アウトリーチ事業)
- (拡)伝統文化ふれあい広場
- 県民文化普及事業 等

② 県立芸術文化センターの事業展開(企画県民) 380,000 千円

オペラ喜歌劇「メリー・ウィドウ」等プロデュース事業、プラハ交響楽団公演等招聘・提携・共催事業、ワンコイン・コンサート等普及・交流公演事業

③ 県立美術館-「芸術の館」-の事業展開(教育委員会) 274,293 千円

魅力ある特別展覧会の開催やこどもの来館促進、アウトリーチ活動の充実等による県立美術館の元気づくり事業の実施

④ 県立芸術文化施設の感染防止・活動環境整備の充実(企画県民・教育委員会)

50,000 千円(令和2年度2月経済対策補正対応)

- 施設内の Wi-Fi 整備やカメラなど配信事業に必要な資機材整備
- 感染症対策、ウイルスコーティングなど環境整備

⑤ 青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～の実施(教育委員会) 129,566 千円

- 青少年鑑賞公演の実施(全公立中学校1年生等)

イ 芸術文化活動への参加促進

〔主要事業〕

① (拡)ひょうご芸術文化の普及・振興(企画県民) 152,473 千円【再掲】

- (新)青少年リモートレッスン人材育成事業
- (拡)子ども伝統文化わくわく体験教室
- ひょうごの文化発信リーディング事業 等

(2) にぎわいが感じられるまちづくりの推進

ア 都市のリノベーションの推進

県の玄関口にふさわしい神戸都心エリアの魅力的なまちづくりや、「商店街の活性化」と「まちの再整備」による総合的なまちづくり(まちなか再生)の取組を支援するなど、都市機能の更新・集積により都市のにぎわいを創出する。

イ オールドニュータウン等の住宅地の再生

地域活力の低下が懸念される市街地やニュータウンにおいて、学生や住民等との連携により、若年・子育て世代から高齢者まで、多世代が支え合うにぎわいあるまちづくりを推進する。

ア 都市のリノベーションの推進

〔主要事業〕

① 神戸三宮雲井通5丁目地区等の市街地再開発事業の推進(県土整備) 2,438,114千円【再掲】

○神戸三宮雲井通5丁目地区、垂水中央東地区、北鈴蘭台駅前地区、三田駅前Cブロック地区

② 姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアル(県土整備) 470,000千円

(令和2年度2月経済対策補正対応)

③ まちづくりとの連携による商店街の活性化(産業労働・県土整備) 231,697千円【再掲】

○まちなか再生協議会等の運営

○リノベーションまちづくりの推進

○商店街の再編支援

④ まちの魅力向上や賑わいの創出による住宅用地等の分譲(企業庁) 1,592,539千円

○播磨科学公園都市

・交通結節点となるバスターミナルの活用促進

・新たなモビリティサービス導入に向け、MaaS連携を想定した自動運転等の実証実験を実施

・ドローン活用による新たなサービス実装に向けた取組を促進

○潮芦屋、神戸三田国際公園都市

⑤ (新)まちづくり基本方針の改定(県土整備) 9,933千円

人口減少・偏在化やコロナ禍をはじめとする社会情勢が大きく変化する中、新しいまちづくりの方向性を示すため改定

イ オールドニュータウン等の住宅地の再生

〔主要事業〕

① 郊外型住宅団地再生の先導的支援(県土整備) 7,654千円

○普及啓発及び再生計画策定等への支援

○若年・子育て向け賃貸住宅供給支援事業

○高齢者住み替え支援事業 等

② オールドニュータウン再生モデル事業(明舞団地)の実施(県土整備) 6,229千円

○ヒト・モノ・サービス循環システム支援事業

○サブセンター等空き区画活用事業

○分譲マンション再生支援 等

③ (拡)空き家活用支援事業の実施(県土整備) 135,810 千円【再掲】

④ 古民家再生の促進支援(県土整備) 45,315 千円【再掲】

⑤ リノベーションまちづくりの推進(県土整備) 20,000 千円

(3) 豊かな環境の保全と創造

ア 身近に自然が感じられる地域づくりの推進

里山・里地・里海の適切な管理や、豊かで美しい海づくり、自然再生等、身近に自然の豊かさを感じ、ふれあい、共生できる地域づくりを推進する。

イ 都市緑化等快適なまちなみの保全

都市の良好な環境の改善や防災性の向上を図るため、住民団体や企業等、多様な主体による緑化活動や身近な自然環境の保全の取組を支援する。

ア 身近に自然が感じられる地域づくりの推進

〔主要事業〕

① 「新ひょうごの森づくり」の推進(農政環境) 93,715 千円

森林が持つ多面的機能を発揮させるため、公的関与による森林管理の徹底及び多様な主体による森づくり活動を推進

② (拡)森林環境譲与税を活用した森づくりの推進(農政環境) 196,365 千円

地球温暖化防止、国土の保全や水源のかん養などのため、森林環境譲与税を活用し、市町が行う森林整備等を支援

③ (拡)豊かで美しい瀬戸内海の創生(農政環境) 29,962 千円

○ひょうごの水辺魅力再発見！支援事業

○瀬戸内海栄養塩管理の推進

○豊かな海再生種苗量産技術の開発

○(新)施肥試験の実施・モニタリング

○(新)総量削減計画の改定に向けた検討 等

イ 都市緑化等快適なまちなみの保全

〔主要事業〕

① (拡)県民まちなみ緑化事業の推進(県土整備) 640,000 千円

《政策項目 I -10》安全安心で、快適に暮らせる地域づくり

(1) 安全安心に暮らせるまちづくり

ア 地域医療体制の充実

住民が、住み慣れた地域で生活しながら、心身の状態に応じて適切に必要な医療を受けられる地域医療の提供体制(=地域完結型医療)を整備する。

イ 地域防犯力の向上

「地域の安全は、地域自らが守ろう」との志のもと、地域住民や団体、事業者による自主的な防犯活動を支援するとともに、県民の防犯意識の醸成を図ることで、全ての人が安全で安心して暮らせるまちの実現を目指す。

ア 地域医療体制の充実

〔主要事業〕

① 在宅医療地域ネットワークの整備(健康福祉) 27,400 千円

- ICT 活用による多職種連携ツール「バイタルリンク」システム導入支援
- 在宅医療連携システムの拡充

② (拡)在宅看護体制の機能強化(健康福祉) 72,464 千円

事業者の経営相談や訪問看護師の資質向上及び人材確保等の支援を一元的に提供する拠点として、訪問看護総合支援センターを設置し、体制の充実強化を推進

イ 地域防犯力の向上

〔主要事業〕

① 地域で守る！子どもの安全安心確保事業の実施(企画県民) 8,429 千円

- 「子どもを守る 110 番の家・店・車」の体制強化
- 子ども安全対策支援事業(防犯講習会等開催、防犯活動支援) 等

② 防犯カメラの設置補助事業の実施(企画県民) 40,000 千円

(2) 防災・減災対策の総合的推進

ア 南海トラフ地震対策や風水害対策等の計画的な実施

南海トラフ地震の発生確率の高まりや豪雨災害等が頻発・激甚化するなか、阪神・淡路大震災をはじめとするこれまでの自然災害の経験と教訓を活かし、地震や風水害等に備えたハード・ソフト両面にわたる対策を計画的に推進する。

イ 地域防災力の向上

「自分たちの命、自分たちのまちは自分たちで守る」という防災の原点に立ち、住民等の避難行動の支援や、企業の事業継続、自主防災組織の活性化等、住民の避難や自主防災に対する意識を醸成する取組を展開する。

ア 南海トラフ地震対策や風水害対策等の計画的な実施

〔主要事業〕

① 南海トラフ地震に備えた津波防災インフラ整備計画の推進

(県土整備・農政環境) 1,274,200 千円

② 日本海津波対策の推進(農政環境・県土整備) 600,000 千円

③ (拡)ひょうご住まいの耐震化の促進(県土整備) 90,998 千円

○住宅耐震化補助、部分型耐震化補助、住宅建替補助

④ 河川対策アクションプログラムの推進(県土整備) 13,211,000 千円

⑤ (新)災害リスクを踏まえた特別指定区域内の安全基準モデル調査の実施(県土整備) 7,545 千円

都市計画法の改正に伴い、市街化調整区域内の特別指定区域の規制強化に対応する安全基準を策定

イ 地域防災力の向上

〔主要事業〕

① (拡)コロナ禍における避難行動の支援(企画県民) 9,408 千円

マイ避難カードの作成を支援するとともに、分散避難等促進のための広報を実施

② 避難行動要支援者のための個別支援計画の作成等の強化(企画県民) 18,471 千円

③ (拡)防災人材育成拠点の整備(企画県民) 787,100 千円(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

④ (新)ポストコロナにおける総合的な避難対策等の推進(企画県民) 88,800 千円

(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

○福祉避難所施設改修補助(令和2年2月経済対策補正)

○ひょうご福祉避難所認証制度

⑤ (拡)ひょうご防災リーダー活動の推進(企画県民) 3,698 千円

⑥ 企業BCP策定支援事業の実施(企画県民) 11,500 千円

(3) 地域生活を維持する革新的技術の普及促進

どの地域に暮らしても、教育や医療、必要な生活関連サービスを受けることができるよう、ビッグデータの活用やAIやIoT等の先端技術の地域実装に取り組む。

〔主要事業〕

① (新)兵庫県立病院遠隔画像診断ネットワークの構築(病院局) 48,400 千円

県立病院間の遠隔画像診断ネットワークを構築し、休日・夜間帯における救急患者等への的確な医療の提供や、医師の働き方改革等を推進

<実施病院>

西宮病院、加古川医療センター、丹波医療センター、淡路医療センター、

ひょうごこころの医療センター、こども病院、がんセンター

② (拡)ビッグデータの健康づくりへの活用促進(健康福祉) 96,308 千円

○ビッグデータを活用、要因分析や発症予測モデルの開発

○国保データベース(KDB)システムを活用し地域の健康課題の把握や健康づくりの取組を促進

③ (拡) スマホ・スマートウォッチを活用した高齢者等の健康管理支援(健康福祉) 47,983 千円
一人暮らし高齢者等の体調管理や定期的な保健指導を実施

④ (新) 障害福祉分野の ICT モデル事業・ロボット等導入支援(健康福祉) 14,000 千円
(令和2年度2月経済対策補正対応)

介護等業務の負担軽減に向けた ICT や介護ロボット等の導入支援

⑤ ドローンの先行的利活用の実施(産業労働) 85,220 千円

○利活用検証の想定分野(例)

区 分		分野	内 容
行政 分野	深掘り検証	防災	複数箇所の同時中継(複数機体・レベル3)
	新たな利活用	土木	海岸道路護岸等のインフラ点検
		水道	水道橋の点検
		農林	災害発生時の林道施設の即時調査(レベル3)
官民連 携分野	深掘り検証	農業	生息状況の把握・AIによる施肥管理
		環境	大気の3D観測(レベル3)
	新たな利活用	交通	空飛ぶクルマの実現に向けた実証
		農業	有害鳥獣の調査・捕獲(複数機体・レベル3)
		点検	鉄道構築物・プラント等の点検
		観光	観光動画の撮影・観光施設のプロモーション

《政策項目 I -11》次代の人材が育ち、誰もが力を発揮できる地域づくり

(1) 次代を担う人材を育成する教育力の強化

ア 確かな学力の育成

基本的な学習習慣の確立や基礎的な学力の定着に加え、語学力やコミュニケーション能力、理数分野の知識・技能、情報活用能力等、これからの社会で求められる資質や能力を育成する。

イ 豊かな心の育成

自然や社会、芸術文化に触れる体験や、地域の人々の関わりのなかで育まれる絆や感謝に気づく体験、ふるさと意識や防災意識の醸成を図る体験の機会を提供し、豊かな人間性や社会性を身につける教育を推進する

ウ 子どもたちの学びを支える環境の充実

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう学習環境を整備するとともに、学校と家庭、地域との連携・協働により、子どもの学びを見守り支える地域の教育力向上、教職員の働き方改革を推進する。

エ 高等教育の更なる充実

地域の「知の拠点」として、高度な専門性を有した人材を育成するとともに、先端研究から地域の課題解決に貢献する研究の実施等、地域の核となる大学づくりを推進する。

ア 確かな学力の育成

〔主要事業〕

① ひょうごがんばり学びタイムの推進(教育委員会) 79,170千円

授業中や放課後に地域人材を活用した学習支援を実施

② スーパーティーチャー派遣事業の実施(教育委員会) 13,351千円

教員OBをスーパーティーチャーとして小中学校に派遣

③ 高大接続改革事業の実施(教育委員会) 17,155千円

○学力向上モデル校事業(県立高校3校(八鹿、篠山鳳鳴、洲本))

○国際力強化モデル校事業(県立高校1校(国際))

④ 地域との協働による先進的教育研究開発事業の実施(教育委員会) 16,330千円

○指定校：県立高校5校(グローバル型、プロフェッショナル型、地域魅力化型)

⑤ 県立高校特色づくり推進事業～インスパイア・ハイスクール～の実施(教育委員会)70,575千円

⑥ STEAM教育(新たな文理融合型教育)の展開(「STEAM教育」のモデル事業)

(教育委員会) 18,724千円

○モデル高でのカリキュラム開発(県立高校3校(兵庫、加古川東、豊岡))等

⑦ 県立高等学校におけるグローバル人材の育成推進(教育委員会) 710,433千円

○外国語指導助手(ALT)による英語指導の充実

○留学支援金の給付による高校生の留学促進等

⑧ ひょうごスーパーハイスクール事業の実施(教育委員会) 10,000 千円

○指定校 10 校(先進校枠、グローバル枠、ローカル枠)

イ 豊かな心の育成

[主要事業]

① 自然学校の実施(教育委員会) 345,719 千円

人や自然と触れ合う様々な活動を実施(全公立小学校5年生)

② 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施(教育委員会) 179,250 千円

社会体験活動を通じて「生きる力」を育成(全公立中学校2年生)

③ (拡)ふるさと貢献活動の実施(教育委員会) 46,244 千円

ふるさと・ひょうごを愛する心を育むため、高校3年間を通じた貢献・活性化事業を推進、小中学校(モデル校10校)では、地域に伝わる伝統文化を学習

④ 子ども多文化共生教育の推進(教育委員会) 94,987 千円

ウ 子どもたちの学びを支える環境の充実

[主要事業]

① 県立学校学びのイノベーション推進事業の実施(教育委員会) 544,492 千円

○ICT機器(大型提示装置、コンピュータ端末等)を整備

② 悩み相談体制の構築等の総合支援(教育委員会) 150,676 千円

○いじめ等教育相談

○学校支援チーム(学校関係OB、警察関係OB、スクールソーシャルワーカー等)

○SNSを活用した教育相談体制の整備

③ 県立学校業務支援員の配置(教育委員会) 75,282 千円

④ スクール・サポート・スタッフの配置(教育委員会) 38,332 千円

エ 高等教育の更なる充実

[主要事業]

① HUMAP(兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク)構想の推進(企画県民) 56,325 千円

短期留学生に対する奨学金の支給、研究者交流

② 姫路工学キャンパスの整備(企画県民) 1,519,657 千円

③ リカレント教育推進プロジェクトの実施(企画県民) 1,461 千円

大学、専門学校等で社会人の再教育促進のための情報発信

(2) 全員活躍社会の構築

ア 多様な働き方の促進

一人ひとりのライフスタイルに沿って柔軟に働けるよう、時間や場所にとらわれないテレワークやフレックスタイムをはじめ、副業・兼業等、多様な働き方を促進する。

イ ユニバーサル社会の実現

一人ひとりが持つ経験や能力、意欲を活かし、住み慣れた街で自立し、安心して生活ができるよう、就労環境の整備や地域の社会活動への参加推進、バリアフリー化の促進等に取り組む。

ア 多様な働き方の促進

〔主要事業〕

① 多様な働き方推進事業の実施(産業労働) 3,187千円

② (新)在籍型出向等支援事業の実施(産業労働) 8,000千円

労働者の雇用継続を図るため、一時的に人手余剰となっている事業主から人手不足の事業主へ期間限定で在籍型出向等を行う取組を支援

③ 在宅勤務システム基盤の整備(企画県民) 82,200千円

高度なセキュリティ水準で職場システムにアクセスできる環境を整備し、中小企業等は無償(期間:3年間)提供することで在宅勤務制度の導入を支援

④ (新)テレワーク導入支援助成事業(産業労働) 46,000千円

ポストコロナ社会を見据え、より一層のテレワーク導入を促進するため経費の一部を支援

⑤ (拡)障害者の在宅ワーク推進モデル事業の実施(健康福祉) 24,573千円

イ ユニバーサル社会の実現

〔主要事業〕

① (拡)ひきこもり対策への総合的な支援(企画県民・健康福祉) 48,463千円

(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

② ひょうごジョブコーチ推進事業の実施(産業労働) 36,032千円

③ 農福連携による障害者の就農促進事業(健康福祉) 14,732千円

④ ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)の整備(健康福祉) 1,004,958千円

⑤ 障害者スポーツ推進プロジェクトの推進(健康福祉) 45,644千円

⑥ (拡)障害者芸術文化活動への支援(健康福祉) 8,451千円

⑦ ユニバーサル社会づくり推進地区の整備(県土整備) 12,012千円

推進地区におけるソフト・ハード両面からのまちづくり

⑧ 障害者雇用の促進対策事業(教育委員会) 116,316千円

(3) 多文化共生社会の実現

ア 誰もが暮らしやすい生活基盤づくり

国籍を問わず全ての県民が、共に地域の構成員として支え合い、安全・安心な生活を送れるよう、多言語による相談体制の充実や、教育・医療・福祉等の生活情報の発信、様々な交流を促進する。

イ 外国人材の県内定着の促進

技能実習生や留学生等外国人住人を地域産業だけではなく、地域コミュニティの担い手としての受入れを促進するため、地域との共生や外国人材が持てる能力を發揮できる環境を整備する。

ア 誰もが暮らしやすい生活基盤づくり

〔主要事業〕

① (新)多文化共生ネットワーク会議の設置(産業労働) 1,000 千円

外国人コミュニティ支援団体相互の交流を促し、共有した課題に対し密接に連携できる体制を構築

② ひょうご多文化共生総合相談センターの運営(産業労働) 41,816 千円

11 言語の相談に対応し NGO 法人と連携した週末相談

③ 日本語教育支援の充実(兵庫県地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業)(産業労働) 20,065 千円

④ 母語教育支援の充実(産業労働) 7,158 千円

⑤ 子ども多文化共生教育の推進(教育委員会) 94,987 千円【再掲】

⑥ 外国人児童生徒のための学習支援(教育委員会) 35,948 千円

イ 外国人材の県内定着の促進

〔主要事業〕

① (拡)外国人介護人材の受入環境の強化(健康福祉) 10,015 千円

② 外国人雇用 HYOGO サポートデスクの運営(産業労働) 11,454 千円

【戦略目標Ⅱ】社会増対策（社会減ゼロ プログラム）

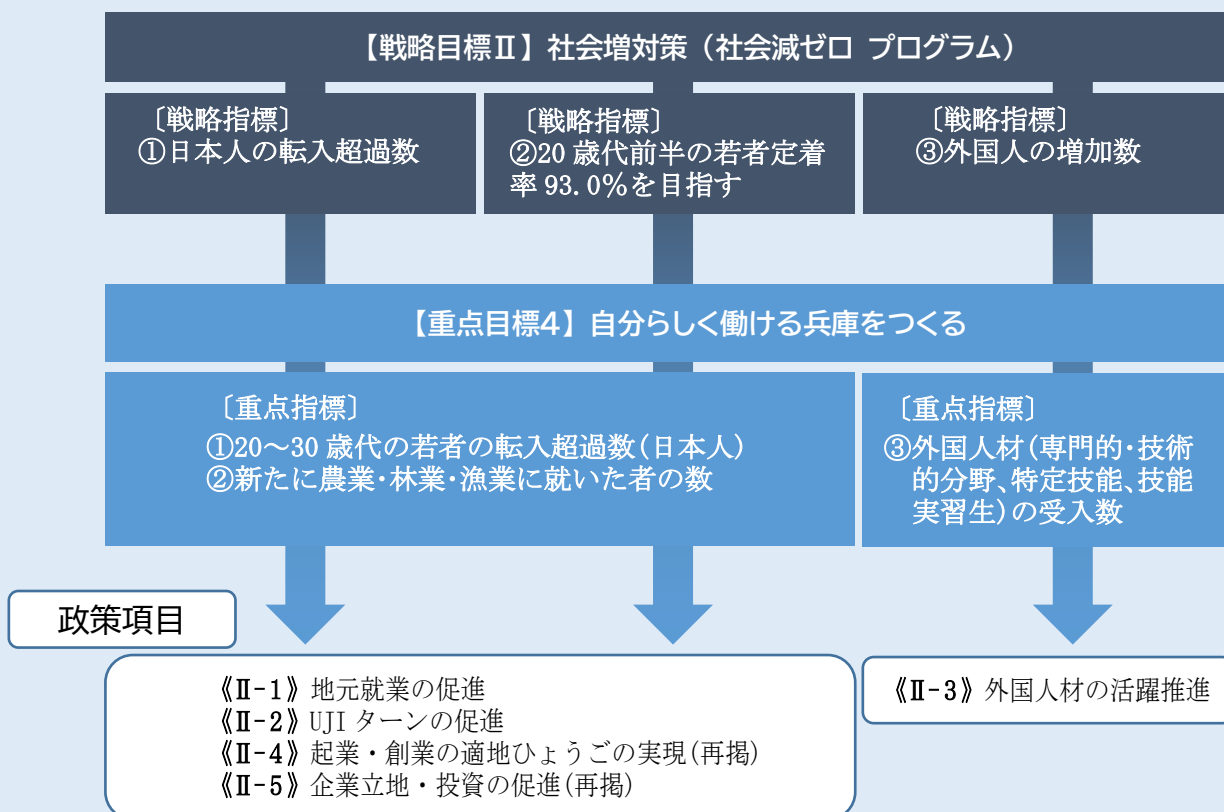
兵庫で働きたいという願いを実現するため、雇用の場の創出や、UJIターン、起業・創業等を促進し、転出超過数の太宗を占める若者や女性の流出に歯止めをかけ、社会減から社会増への転換を目指す。

〔戦略指標〕

- 定量指標:①2024年までに日本人社会減ゼロを目指す
 ②20歳代前半の日本人若者の県内定着率93.0%を目指す
 ③5年間で25,000人の外国人の増加を目指す

戦略指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①日本人の転入超過数	▲5,561人 (R1)	▲4,449人	▲2,669人	▲1,068人	▲214人	±0人
②20歳代前半の若者定着率93.0%を目指す	92.0% (R1)	92.2%	92.4%	92.6%	92.8%	93.0%
③外国人の増加数(累計)	3,923人 (H27~30平均)	5,000人	10,000人	15,000人	20,000人	25,000人

〔推進フレーム〕

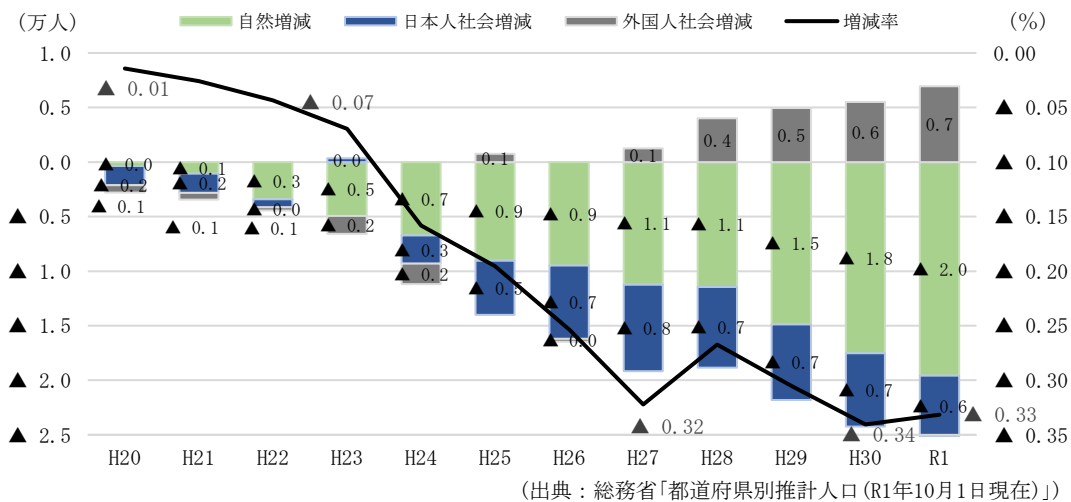


1 重点目標4 自分らしく働ける兵庫をつくる

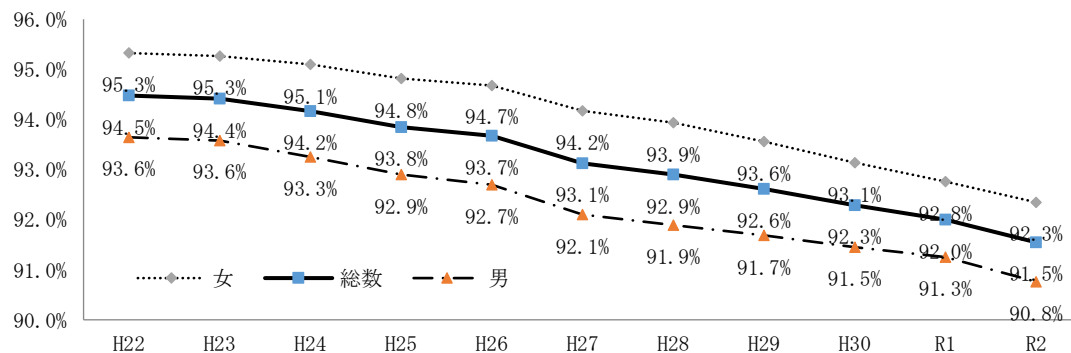
〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①20～30歳代の若者の転入超過数(日本人)	▲7,640人(R1)	▲6,112人	▲3,667人	▲1,467人	▲293人	±0人
②新たに農業、林業、漁業に就いた者の数	401人(H29)	480人	480人	480人	480人	480人
③外国人材(専門的・技術的分野、特定技能、技能実習生)の受入数	15,277人(H30)	19,230人	23,100人	27,100人	31,000人	35,000人

【兵庫県総人口要因別増減の推移】



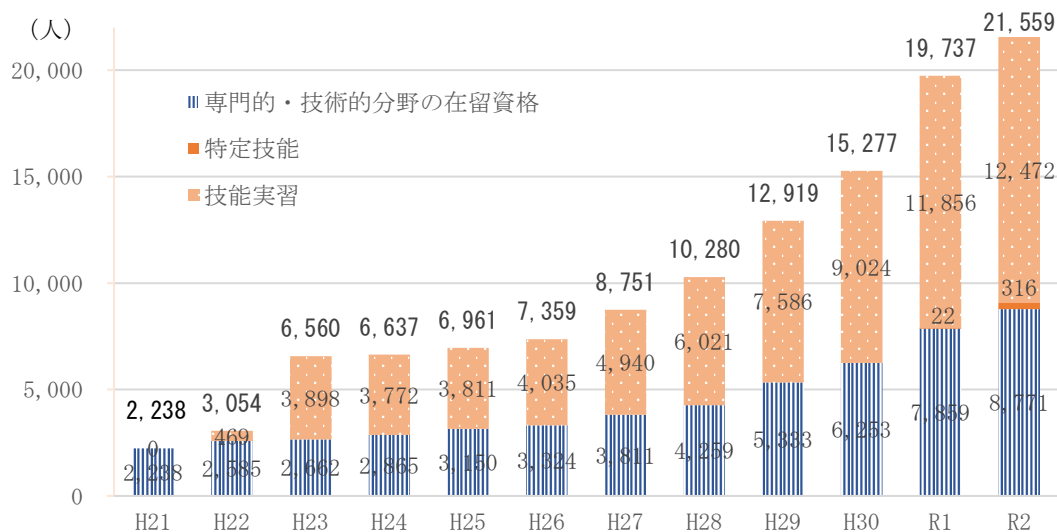
【20歳代前半の若者の県内定着率(日本人)の推移】



区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
総数(20～24歳)	291,823	284,552	278,325	273,482	269,343	268,020	265,025	264,519	264,023	265,294	263,157
他自治体への転出者数	16,118	15,898	16,245	16,832	17,043	18,430	18,814	19,549	20,367	21,227	22,244
転出率	5.5%	5.6%	5.8%	6.2%	6.3%	6.9%	7.1%	7.4%	7.7%	8.0%	8.5%
定着率	94.5%	94.4%	94.2%	93.8%	93.7%	93.1%	92.9%	92.6%	92.3%	92.0%	91.5%

(出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」、「住民基本台帳人口移動報告」)

【外国人材の推移(兵庫県)】



(出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況について」)

【取組の方向】

- 若者や女性の地元就職を促進するため、職業体験の推進、女性のロールモデルの情報発信、地元企業の認知度向上、企業と学生とのマッチングを強化する。
- 農林水産業の新たな担い手を育成するため、新規就農を希望する者への支援を充実するとともに、法人化や企業参入を促進し、雇用就農の拡大を図る。
- 転職や結婚、出産、退職などを機にふるさとに戻れるよう、県内企業の求人情報や、兵庫での暮らしぶりや医療、教育等の生活情報を一元的に発信する。
- 外国人材の地域での活躍を促進するため、日本人が不足している分野への外国人の受け入れや地域との共生を図る。
- 自らの能力を発揮し、起業・創業を目指す若者を支援するほか、学生等の就業ニーズを踏まえた企業立地を促進する。

《政策項目Ⅱ-1》地元就業の促進

ア 県内就業意識の高揚

地元で暮らし、働くという意識を醸成するため、学校、地元企業、メディアと連携し、体系的・系統的なキャリア教育の推進や、インターンシッププログラムの充実を図る。

〔主要事業〕

① 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施(教育委員会) 179,250 千円【再掲】

② (拡)ふるさと貢献活動の実施(教育委員会) 46,244 千円【再掲】

ふるさと・ひょうごを愛する心を育むため、高校3年間を通じた貢献・活性化活動を推進、小中学校(モデル校10校)では、地域に伝わる伝統文化を学習

③ 地域との協働による先進的教育研究開発事業の実施(教育委員会) 16,330 千円【再掲】

④ 大学生等ライフプランニング教育の実施(企画県民) 600 千円

⑤ (拡)大学生インターンシップ推進事業の実施(産業労働) 22,005 千円

○(新)WEBインターンシップの導入支援 等

イ 地元企業と若者のマッチング強化

地元就職を希望する若者がその希望に応じて地元で働き暮らしていけるよう、SNS等のメディアを活用した地元企業情報の効果的な発信や、企業と大学生のマッチング機能を強化する。

〔主要事業〕

① ひょうご・しごと情報広場における就職支援(産業労働) 62,523 千円

○若者しごと倶楽部運営事業(大学生、若年求職者(～39歳)向け)

○ミドル世代の就労支援(就職氷河期世代を含む年齢層(40～64歳)向け) 等

② 高校・大学生「兵庫就活」促進事業の実施(産業労働) 23,240 千円

○高校生対象(県内企業情報を掲載したガイドブックを高校2年生全員に配付等)

○大学生対象(企業ガイドブックのWEB版)

③ 県内大学と連携した就活支援事業の実施(産業労働) 5,700 千円

就職支援協定締結大学が行う企業説明会等を支援

④ 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施

(企画県民) 5,936 千円

⑤ 中小企業就業者確保支援事業の実施(兵庫型奨学金返済支援制度)(産業労働) 37,398 千円

従業員の奨学金の返済負担軽減制度を設ける県内中小企業を支援

ウ 女性活躍の推進

若年女性の就職希望が多い事務系職種やサービス産業に加え、女性比率が低いものづくり産業等での雇用の場を創出するとともに、若年女性向けの情報提供・マッチング機能を強化する。

結婚、子育て等のライフステージの変化に対応できるよう、時間や場所にとらわれない多様な働き方を支援するとともに、男性の家事育児参画を促進するなど、企業や地域との連携により、女性が活躍し続けられる環境を創出する。

〔主要事業〕

① (拡)女性の活躍推進(企画県民) 26,132 千円

- ひょうご女性の活躍推進事業(女性の活躍企業育成プロジェクト等)
- ネットワークづくりの推進(中堅女性社員交流会等)
- 女性活躍と兵庫への定着促進(多様な女性の活躍起業育成プロジェクト、離職した女性への再就職支援 等)

② (拡)ものづくり分野における女性就業の促進(産業労働) 3,000 千円

- 女性学生向け“ものづくり”イメージアップ(女性活躍企業等の情報発信) 等

③ 女子学生と企業のプレマッチング支援事業の実施(産業労働) 6,275 千円

④ (拡)首都圏の女子学生等に対する県内就職の促進(産業労働) 3,945 千円

- 首都圏の女子学生・第二新卒者と県内企業の女性社員(ロールモデル)とのワークショップ 等

⑤ 大学生等ライフプランニング教育の実施(企画県民) 600 千円【再掲】

⑥ (拡)「ひょうご仕事と生活センター」事業等の実施(産業労働) 155,120 千円

- ワークライフバランスの全県的推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」、地域拠点(阪神・姫路)における普及啓発・情報発信、相談、研修企画・実施 等

⑦ (拡)実践支援事業の実施(産業労働) 330,500 千円

- 中小企業育児・介護等離職者雇用助成事業
- 中小企業育児・介護代替要員確保支援事業
- 仕事と生活の調和推進環境整備支援助成金(女性専用トイレ、事業所内託児スペース等)
- (新)テレワーク導入支援助成事業【再掲】

⑧ (拡)子育て参画推進事業の実施(企画県民) 3,662 千円

- 男性・父親や企業を対象にワークライフバランス等セミナーを開催し、子育て参画意識の醸成、家事代行等の体験談を周知することで出産・育児をしやすい環境を推進

エ 農林水産業の担い手育成

兵庫の農林水産業の新たな担い手を確保するとともに、新規参入者の地域への定着や安定的な経営を支援する。あわせて、集落営農組織や法人経営体の育成、農林水産業への企業参入を促進し、地域での雇用を創出する。

〔主要事業〕

① 新規就農者の確保・育成加速化の推進(農政環境) 17,027 千円

② (拡)農業人材の確保(農政環境) 468,802 千円

- 新規就農駅前講座
- (拡)地域の担い手定着応援事業 等

③ 雇用就農促進事業の実施(農政環境) 27,150 千円

就農希望者と経営者とのマッチング促進のため労働環境整備等を支援

④ 農業施設貸与事業の実施(農政環境) 241,447 千円

⑤ 緑の青年就業準備給付金の交付(農政環境) 40,300 千円

森林林業経営の即戦力となる人材に対し緑の青年就業準備給付金を交付

《政策項目Ⅱ-2》UJIターンの促進

ア 第二新卒者等、若年層のUJIターンの支援

東京圏において新卒者の3割が3年以内に離職する傾向が続くなか、転職や結婚・出産などを機に兵庫での暮らしを希望する者に対し、在学時はもとより、卒業後も継続的に兵庫の仕事・暮らしに関する情報を提供できる仕組みの構築や、中小企業の実業者確保の取組を支援する。

〔主要事業〕

① (拡)ひょうごで働こう！UJI ターン広報・就職促進事業の実施(産業労働) 96,379 千円
(一部令和2年度2月経済対策補正対応)

- (新)企業と学生・求職者を結ぶ「就活WEBトーク」の開設
- (拡)サイトの機能拡充
- 「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営
- (拡)首都圏の女子学生等の県内就職促進
- (拡)東京23区からの就業・移住等の促進(令和3年度から第二新卒、専門人材、テレワーカーを対象化) 等

② (拡)ひょうごで働こう！合同企業説明会等の実施(産業労働) 27,917 千円

- (新)離職者等向け就職支援 等

③ (新)転職者向け兵庫型滞在支援付き就業体験事業の実施(産業労働) 10,017 千円

首都圏からの転職希望者に、県内企業での就業体験と短期滞在をあわせて斡旋し、若年労働者の県内就職を促進

④ ふるさと起業・移転促進事業(UJIターナー等)(産業労働)(起業家支援事業344,225千円内数)

⑤ (拡)カムバックひょうごハローワークにおける就労相談の実施(産業労働) 9,802 千円

東京のふるさと回帰支援センターで、カムバックひょうご東京センターと連携し、首都圏からの移住・就労相談をワンストップで実施

⑥ (拡)ひょうごe-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円【再掲】

イ カムバックひょうごセンターを核とした移住・定住の促進

コロナ禍を踏まえた地方回帰の流れや、退職等を機に兵庫への移住の希望を持つ高齢者等の移住を促進するため、移住から仕事まで一貫した相談体制を構築するとともに、SNSなどのメディアを活用した効果的な情報発信やお試し移住等移住促進イベントを実施する。

〔主要事業〕

① (拡)カムバックひょうご促進事業の実施(企画県民) 41,344 千円

○(新)カムバックひょうごセンター・大阪サテライトの設置 等

② UJI 出会いサポート東京センター事業の推進(企画県民) 13,646 千円

③ (新)“ひょうごで暮らす!”体験キャンペーン事業の実施(企画県民) 11,000 千円【再掲】

多自然地域等における本格的な移住を推進するため、県有施設等を活用したお試し移住・テレワークに要する経費を支援

④ (拡)「ひょうご五国の地域創生」の展開(企画県民) 30,027 千円

○首都圏でのプロモーション活動

○(新)県内小学生向け広報事業 等

⑤ (拡)ひょうご e-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円【再掲】

《政策項目Ⅱ-3》外国人材の活躍推進

ア 高度外国人の受け入れ促進

情報通信やデータサイエンス分野等における外国人材の受入れや、高度な地域や技術力を持つ留学生の県内定着を促進する。

ア 高度外国人の受け入れ促進

〔主要事業〕

① (拡)国際経済拠点の形成推進の実施(産業労働) 11,195 千円【再掲】

② (拡)戦略的な立地促進活動の展開(産業労働) 80,753 千円【再掲】

③ ジェトロと連携した高度外国人材確保の支援(産業労働) 4,000 千円

④ スタートアップビザを活用した起業の支援(産業労働) 1,355 千円

⑤ 外国青年の招致(JETプログラム)の実施(産業労働) 22,201 千円

⑥ 外国人留学生対策の推進(産業労働) 29,498 千円

○私費外国人留学生奨学金の支給

○(拡)県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業

イ 外国人材の県内定着の促進【再掲】

《政策項目Ⅱ-4》起業・創業の適地ひょうごの実現【再掲】

《政策項目Ⅱ-5》企業立地・投資の促進【再掲】

【戦略目標Ⅲ】自然増対策(子ども・子育て対策) (婚姻数拡大プログラム)

兵庫で結婚し、子どもを産み育てたいという願いを叶えるため、結婚のきっかけづくりから、安心して子どもを産み育てられる環境整備まで一貫した支援を行い、出生数の増加につなげていく。

〔戦略指標〕

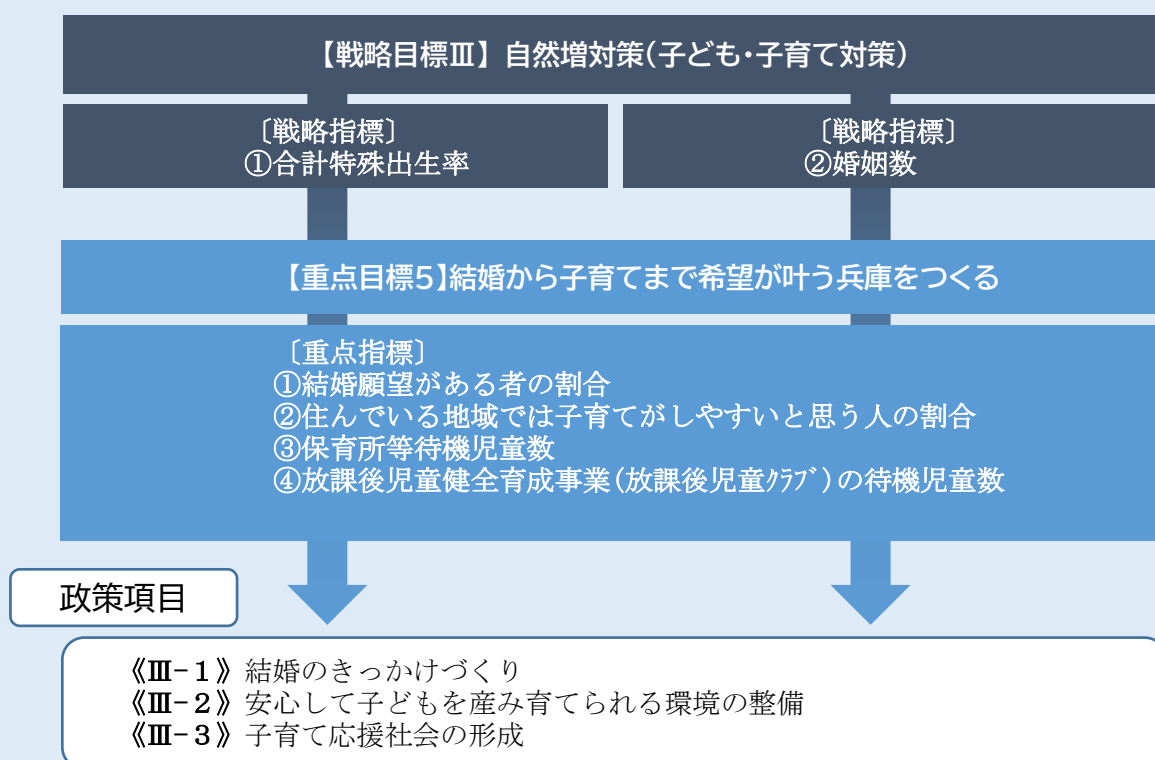
定量指標:①2024年まで合計特殊出生率 1.41 を維持する(R1:1.41)

②結婚したいという希望を叶え、2024年に婚姻数 27,000 を目指す
(H30:24,532)

※「ひょうご子ども・子育て未来プラン(2020～2024)」の数値目標

戦略指標	目標設定の 起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①合計特殊出生率	1.41 (R1)	1.41	1.41	1.41	1.41	1.41
②婚姻件数	24,532 (H30)	25,000	25,500	26,000	26,500	27,000

〔推進フレーム〕

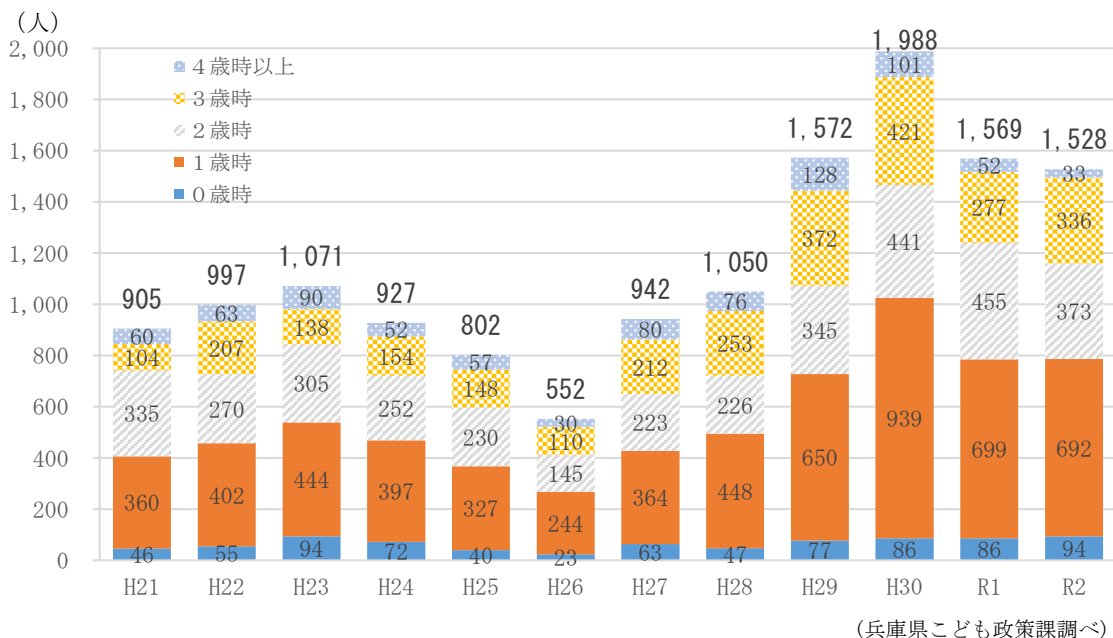


1 重点目標5 結婚から子育てまで希望が叶う兵庫をつくる

〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
① 結婚願望がある者の割合	60.5% (H30)	—	—	—	—	66.6%
② 住んでいる地域では、子育てがしやすいと思う人の割合	55.4% (R1)	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る	前年度を上回る
③ 保育所待機児童数	1,569人 (H31.4.1)	663人	0人	0人	0人	0人
④ 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の待機児童数	954人 (R1.5.1)	0人	0人	0人	0人	0人

【兵庫県の待機児童数の推移】



<取組の方向>

- 婚外子割合が低い日本において、2人以上を産みたいと願う夫婦は依然多いことから、まずは結婚したいと願う人の希望を叶えるため、行政と企業、地域等と連携した結婚のきっかけづくり等に取り組む。
- 妊娠・出産への不安を解消するため、周産期医療体制を充実するとともに、地域の協力病院との連携体制を構築する。
- 結婚や子育てといったライフステージの変化に応じた多様で柔軟な働き方ができるよう、幼児期の教育・保育等を質・量ともに拡充するとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進し、第2子、第3子の出産へとつなげる。

《政策項目Ⅲ-1》結婚のきっかけづくり

ア 出会い・結婚支援の充実

スポーツイベントや文化活動等自然な形での男女の出会いの機会の創出や、官民の連携による結婚を希望する者のマッチング強化等、出会いや結婚のきっかけづくりを更にサポートする。

〔主要事業〕

① (拡) 出会い・結婚支援事業の推進(企画県民) 115,852千円

- 個別お見合い紹介(県内10か所の地域出会いサポートセンター及び東京センター)
- (拡) 民間婚活事業者との連携強化(民間連携出会いイベントの開催、民間連携出会い支援PR事業等)
- 広報PR強化(「LINE」の活用、ターゲティング広告等)
- (新) 出会いサポートセンター職員県内企業プロモーション(企業訪問による会員勧誘の実施)

② (拡) 結婚に伴う新生活の支援(健康福祉) 54,840千円

低所得層を対象に、結婚に伴う経済的負担(新居の住居費、引越費用等)を支援

③ UJI出会いサポート東京センター事業の推進(企画県民) 13,646千円【再掲】

県内と関東近郊在住の独身男女の結婚を支援

イ 結婚や子育てが楽しいと思える意識の醸成

早い段階から結婚、出産等のライフプランを考える機会の提供とあわせて、家事や子育ての楽しさを体験し、理解を深める取組等、官民一体となって、結婚、出産、子育てが楽しいと思える意識の醸成を図る。

〔主要事業〕

① 大学生結婚・子育て未来体験支援事業の実施(健康福祉) 2,707千円

子育て中の家庭体験を通じて大学生のポジティブな結婚観・育児観を形成し、学生を子育て家庭に派遣(受入家庭 80 家庭、派遣大学生 160 人)。また、その体験や感想を若者目線で広く発信。

② 大学生等ライフプランニング教育の実施(企画県民) 600千円【再掲】

《政策項目Ⅲ-2》安心して子どもを産み育てられる環境の整備

ア 妊娠・出産の不安解消

妊娠から出産、子育てまで、切れ目のない相談・支援をワンストップで行える体制を整備するとともに、妊婦健診の受診促進や悩みを抱える妊婦等の孤立防止、安心して妊娠・出産できる医療体制の整備を推進する。

〔主要事業〕

① 院内助産・助産師外来設置促進への支援(健康福祉) 6,500千円

② (拡) 特定不妊治療費助成の実施(健康福祉)

1,959,554千円 (一部令和2年度2月経済対策補正対応)

③ (新) 不妊治療ペア検査助成事業の実施(健康福祉) 8,050千円

早期に夫婦で受診・検査を行い、効果的な治療に繋げるため検査費用について助成

④ (拡) 不育症の治療支援(健康福祉) 16,600千円

⑤ (新) 新型コロナウイルス感染症流行下における妊産婦総合支援事業の実施

(健康福祉) 241,000千円

新型コロナウイルス感染症の流行下において不安を抱える妊産婦に対し、分娩前にPCR検査を受ける費用を助成する等寄り添い支援を実施

⑥ (拡) 妊娠SOS相談事業の実施(健康福祉) 12,675千円

若年妊婦等がリアルタイムに相談を受けられる相談体制を支援

イ 子育てや教育に係る負担の軽減

保育所や認定こども園等を利用する子どもに対する財政支援や高等学校への就学支援等に加え、医療費の軽減や地域での食事や居場所の提供、ひとり親への支援の充実等、地域で安心して子育てできる環境を整備する。

〔主要事業〕

① 幼児教育・保育の無償化(健康福祉) 7,961,629千円

○全ての3～5歳児、住民税非課税対象の0～2歳児を対象に、幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設等の費用を無償化

○施設型給付

○子育て支援施設等利用給付(私学助成園利用料、預かり保育料、認可外保育施設等利用料)

② ひょうご保育料軽減事業の実施(健康福祉) 444,600千円

多子世帯保育料軽減事業、第2子保育料軽減事業、第1子保育料軽減事業

③ こども医療費助成の実施(健康福祉) 984,977千円

小学4年生から中学3年生までの児童・生徒対象

④ 乳幼児等医療費助成の実施(健康福祉) 3,034,058千円

小学3年生までの乳幼児等対象

《政策項目Ⅲ-3》子育て応援社会の形成

ア 安心して働くことができる保育環境の充実

子育てしながら安心して働くことができるよう、保育所等の定員増や病児病後児保育の定員拡大、放課後児童クラブの開設時間の延長等、多様な保育の受け皿の確保に取り組むとともに、テレワークの普及等、仕事と生活が両立しやすい多様で柔軟な働き方を推進する。

〔主要事業〕

① 保育所・認定こども園整備等の推進(健康福祉) 1,224,014千円

- 保育所緊急整備事業
- 認定こども園整備事業
- 認定こども園施設整備補助
- 保育定員弾力化緊急支援事業 等

② 企業主導型保育事業の促進(健康福祉) 43,299千円

- 企業主導型保育事業推進・相談窓口の設置等
- 企業主導型保育事業促進事業(地域枠を設け、企業主導型保育事業を支援)

③ 子どものための教育・保育給付(健康福祉) 29,348,704千円

- 施設型給付費県費負担金(幼稚園、認定こども園、保育所の運営費)
- 地域型保育給付費県費負担金(定員20人未満の小規模保育事業など)

④ (拡)「ひょうご仕事と生活センター」事業等の実施(産業労働) 155,120千円【再掲】

⑤ (拡)実践支援事業の実施(産業労働) 330,500千円【再掲】

- 中小企業育児・介護等離職者雇用助成事業
- 中小企業育児・介護代替要員確保支援事業
- 仕事と生活の調和推進環境整備支援助成金
- (新)テレワーク導入支援助成事業

⑥ 多様な働き方推進事業の実施(産業労働) 3,187千円【再掲】

イ 子育て家庭を見守る地域づくり

地域の間人関係が希薄化するなか、子育ての不安を解消するため、地域コミュニティや高齢者、企業等、地域の多様な主体によって子育て家庭を見守る環境づくりを推進する。

〔主要事業〕

① 乳幼児子育て応援事業の実施(健康福祉) 600,360千円

育児不安を抱える保護者を支援するため、保育所における親子での体験講座や親を対象とした教室、子供の預かりを実施

② 空き家等を活用した子育てほっとステーションの設置(企画県民) 23,000千円

子育て中の親子が気軽に買い物に出かけやすい環境を整備

③ (拡)地域祖父母モデル事業の実施(企画県民) 12,360千円

会員登録した特定の子育て世帯とシニア世帯同士をマッチング、シニア世帯による日常的な見守りや相談、緊急時の一時預かり等、擬似的な三世代同居家族の育成を推進

④ 地域子ども・子育て支援事業等の実施(健康福祉) 6,855,300千円

- 地域子育て支援拠点事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- ひょうご放課後プラン推進事業(児童クラブ型)
- 病児・病後児保育推進事業 等

【戦略目標Ⅳ】 自然増対策(健康長寿対策) (健康寿命延伸プログラム)

人生100年時代を迎える等平均寿命が延びるなか、住み慣れた地域でいつまでも健康でいきいきと暮らせるよう、生活習慣の改善や健康づくり活動への支援、疾病、認知症等の早期発見・早期治療、高齢者の社会参加等を促進し、健康寿命の延伸を目指す。

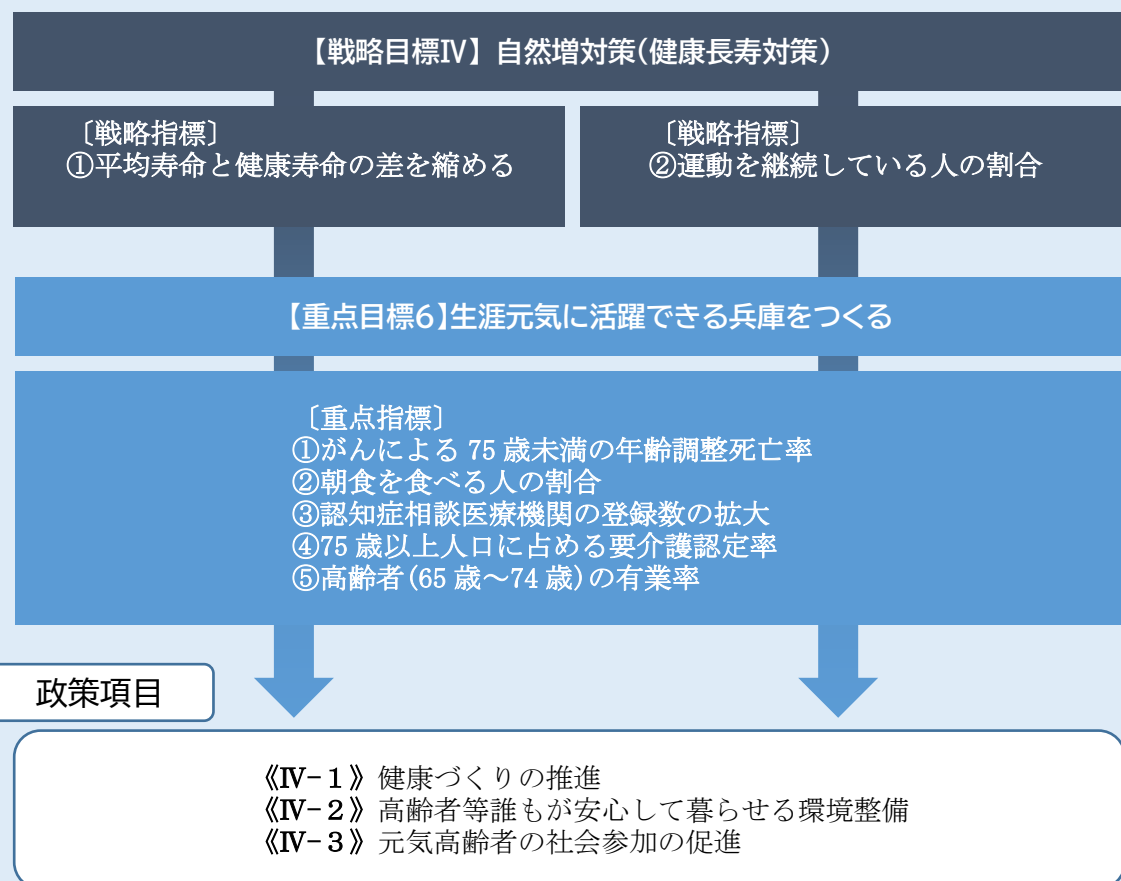
〔戦略指標〕

定量指標:①平均寿命と健康寿命の差を縮める(H29 男性:1.40、女性:3.13)

②運動を継続している人の割合を高める(R1:62.7% 目標:75%)

戦略指標	目標設定の 起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①平均寿命と 健康寿命の差	男性:1.40 女性:3.13 (H29)	—	—	—	—	男性:1.40未満 女性:3.13未満
	62.7% (R1)	73%	75%	75%	75%	75%

〔推進フレーム〕

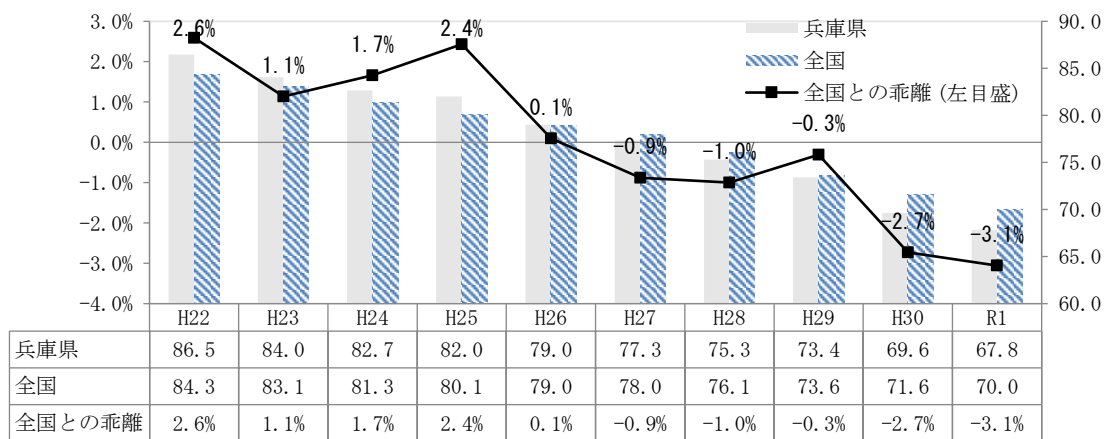


1 重点目標6 生涯元気に活躍できる兵庫をつくる

〔重点指標〕

重点指標	目標設定の起点	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
① がんによる75歳未満の年齢調整死亡率	全国平均よりも0.3%低い状態(H29)	—	—	—	全国平均よりも5%低い状態	全国平均よりも5%低い状態
② 朝食を食べる人の割合	【20歳代男性】51.4% 【20歳代女性】69.2% (H27)	—	—	—	—	【20歳代男性】57%以上 【20歳代女性】76%以上
③ 認知症相談医療機関の登録数の拡大(累計)	2,193箇所(R1)	2,186箇所	2,202箇所	2,218箇所	2,234箇所	2,250箇所
④ 75歳以上人口に占める要介護認定率	34.4%(H29)	—	—	—	—	34.2%(R7)
⑤ 高齢者(65歳～74歳)の有業率	32.7%(H29)	—	—	38.3%	—	40.0%

【75歳未満のがん年齢調整死亡率の推移】



(出典：国立がん研究センターがん対策情報センター)

【令和7年までの要介護認定者(兵庫県)】

区分	H30	R1	R2	R7
要介護認定者	307,806	316,318	324,031	362,021
第一号被保険者	302,251	310,851	318,547	356,672
前期高齢者	37,068	37,882	38,839	34,021
後期高齢者	265,183	272,969	279,708	322,651
第二号被保険者	5,555	5,467	5,484	5,349
第一号被保険者要介護認定率	19.6%	19.9%	20.3%	22.4%
前期高齢者の認定率	4.8%	5.0%	5.1%	5.2%
後期高齢者の認定率	34.5%	34.4%	34.5%	34.2%

(出典：兵庫県老人福祉計画(第7期介護保険事業支援計画))

〔取組の方向〕

- 疾病の早期発見・早期治療を推進するため、健康診断等の受診を促進するとともに、生活習慣の改善促進による主体的な健康づくりを支援する。
- 高齢者になっても安心して暮らせるよう、市町と連携し、介護予防・重度化防止や認知症の予防、早期発見・早期対応の取組を推進するほか、地域で医療、介護、生活支援を総合的に提供する仕組みの構築を支援する。
- 年齢にかかわらず元気高齢者がこれまで培った知識・スキル、経験を生かし、社会の担い手として活躍できるよう、高齢者の多様な社会参加へのニーズに対応できる環境を整備する。

《政策項目IV-1》健康づくりの推進

ア 疾病の早期発見・早期治療の推進

市町や学校、企業等と連携・協働し、生活習慣病の発症予防やがんの早期発見・早期治療につなげる体制を整備する。

〔主要事業〕

- ① 企業におけるがん検診受診の促進(健康福祉) 18,597千円
- ② 三大疾病療養者の治療と仕事の両立支援事業の実施(健康福祉) 27,500千円
3大疾病(がん、脳卒中、心血管疾患)の治療のために休職する従業員の代替職員の賃金を助成
- ③ (拡)若年がん患者等妊孕性温存治療費助成事業の実施(健康福祉) 14,875千円
がん治療前に妊孕性(妊娠する力)・生殖機能を温存する治療に助成
- ④ (新)市町子宮頸がん検診広域化推進事業の実施(健康福祉) 2,032千円
子宮頸がん検診の広域化による受検率の向上促進
- ⑤ (新)がん患者アピランスサポート事業の実施(健康福祉) 15,000千円
がん治療による脱毛など外見変貌を補完する補正具の購入費用の一部を助成

イ 生活習慣の改善促進

日頃から県民自ら健康づくりに取り組めるよう、心身の健康の保持増進に多様な効果をもたらすスポーツや運動に親しむ機会を創出するほか、食生活の改善等、「食の健康づくり」を推進する。

〔主要事業〕

- ① (拡)国保特定健診・特定保健指導実施率アップ事業の推進(健康福祉) 65,723千円
 - (新)専門職による健診案内や健康相談を行う相談窓口の設置
 - (拡)市町にアドバイザーを派遣し、実施率向上を推進 等
- ② 職場の健康づくりの環境整備(健康福祉) 6,000千円
環境整備を行う企業等に対し助成(健康状態の測定器、健康づくり機器等購入経費)
- ③ (拡)フレイルハイリスク者へのアプローチ強化事業の実施(健康福祉) 29,565千円
 - (新)RoboWELL を活用したフレイル改善モデル事業の実施
 - (新)栄養ケア・ステーションを活用した栄養・食生活支援体制の整備
 - (新)かかりつけ歯科でのオーラルフレイル改善体制の整備
 - (新)県民向けフレイルアセスメントアプリの導入
- ④ (拡)こころの健康づくりの推進(健康福祉) 17,100千円
年齢階層に応じた自殺予防や相談しやすい環境の整備

《政策項目IV-2》高齢者等誰もが安心して暮らせる環境整備

ア 認知症対策の推進

認知症の疑いのある人の早期発見・早期対応の仕組みを構築するとともに、認知症になっても住み慣れた地域で生活できるよう、認知症に関する医療・介護の連携等、地域での認知症支援ネットワークを強化する。

〔主要事業〕

① 認知症予防・早期発見の推進(健康福祉) 27,840千円

認知症チェックシートを活用した認知症予防健診を実施する市町への支援や認知症・高齢者相談の実施

② (拡)認知症疾患医療センターの設置・運営(健康福祉) 47,520千円

認知症疾患の保健医療水準の向上のためセンター設置(25箇所)

③ (拡)認知症地域連携支援ネットワークの強化(健康福祉) 8,477千円

○(新)認知症希望大使による普及啓発活動の推進 等

④ 若年性認知症対策の推進(健康福祉) 15,569千円

○若年性認知症支援センターの運営

○ひょうご認知症当事者グループ推進事業

イ 高齢者の地域生活を支える体制の強化

全ての団塊世代が後期高齢者となる2025年に向け、高齢者が地域で自分らしい生活を送ることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に提供する体制を強化するとともに、在宅サービスと施設サービスのバランスの取れた整備を推進する。

〔主要事業〕

① (拡)訪問介護看護事業者の参入促進(健康福祉) 264,423千円

○定期巡回・随時対応サービスへの参入促進のため人件費・整備費への支援

○(新)訪問看護事業所の定期巡回サービスへの参入促進の支援 等

② (新)訪問介護人材等確保対策事業の実施(健康福祉) 12,327千円

訪問介護員の確保のため、中・高校生への仕事の魅力発信、資格取得促進対策実施

③ サービス付き高齢者向け住宅の機能強化支援事業の実施(健康福祉) 22,140千円

サービス付き高齢者向け住宅が特定施設入居者生活介護の指定を受ける際に必要な整備を支援

④ (拡)スマホ・スマートウォッチを活用した高齢者等の健康管理支援

(健康福祉) 47,983千円【再掲】

⑤ (新)商店街買い物アシスト事業の実施(産業労働) 18,000千円

買い物弱者対策と新規顧客の獲得による商店街の活性化を図るため、ECサイトを活用した共同宅配、移動販売、ご用聞き・共同宅配、買い物送迎車の運行、高齢者等の買い物サポートを支援

《政策項目IV-3》元気高齢者の社会参加の促進

元気高齢者の社会参加の促進

元気高齢者が持つ経験や知識を発揮し、地域の担い手として引き続き活躍してもらえるよう、多様な就業機会の確保や地域活動への参加促進、起業・創業の支援に加え、必要な知識を身につけるための生涯学習を推進する。

〔主要事業〕

① (新)就労的活動支援コーディネーターモデル事業の実施(健康福祉) 5,982千円

介護事業者と高齢者へ就労の場を提供したい企業や団体とのマッチングに取り組む市町を支援

② (拡)シニア世代の就労相談窓口の運営(産業労働) 12,674千円

シニア世代向けの短時間のしごと紹介、企業向けの業務切出し支援、在宅ワークに向けたIT・PCスキル研修の実施 等

③ シニア起業家支援の実施(55歳以上)(産業労働) (起業家支援事業344,225千円内数)

④ (拡)地域祖父母モデル事業の実施(企画県民) 12,360千円【再掲】

⑤ 高齢者への学習機会の提供(企画県民) 73,678千円

⑥ ふるさとひょうご創生塾の実施(企画県民) 6,120千円

Ⅲ 喫緊の課題に応じた分野横断対策の展開

1 分野横断対策の展開

(1)若者就業対策

〔対策の方向性〕

本県人口の社会減の太宗を20歳代の若者が占め、なかでも大学生の県内就職率は28.2%(R1)にとどまっている。一方、県内就職を希望する大学生は65.5%(R1 兵庫県地域創生局調)にのぼり、希望と現実のギャップが大きな課題となっている。また、大学新卒者の3割が3年以内に離職する全国的な傾向が継続しており、第二新卒者は潜在的なUJIターン候補者と考えられる。

こうした若者の定着・環流を実現し、転出超過に歯止めをかけるため、令和3年度は、①若者が兵庫で「働く」、②「暮らす」、③第二新卒者が兵庫に「還る」の3つの観点から、重点的に施策を展開する。

1 若者が兵庫で「働く」

	実現プロセス
就職対策	① 若者が働きたい企業がある ② 企業を知る ③ 仕事を体験し、就職する
起業・就農対策	① 機運醸成、可能性とリスクを知る ② 事業化を体験し、立ち上げる

2 若者が兵庫で「暮らす」

まちづくり	① 若者が暮らしたくなる活気あふれる街がある ② ゆとりある緑豊かな住環境でリーズナブルな住宅がある
-------	---

3 第二新卒者が兵庫に「還る」

UJIターン対策	① 県外在住でも兵庫の情報が入る ② 兵庫にUJIターンする
----------	-----------------------------------

〔令和3年度主要事業〕

ア 若者が兵庫で「働く」

【就職対策】

- ① 若者が働きたい企業がある

■ 新規産業立地促進補助・税軽減の実施(産業労働) 1,902,839千円【再掲】

- IT戦略推進事業の実施(産業労働) 59,106千円【再掲】
- (拡)ひょうご次世代産業DX導入・人材育成プロジェクト、ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクトの実施(産業労働) 500,000千円【再掲】
- 中小企業就業者確保支援事業の実施(兵庫型奨学金返済支援制度)
(産業労働) 37,398千円【再掲】

② 企業を知る

- 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施
(企画県民) 5,936千円【再掲】
- 高校・大学生「兵庫就活」促進事業の実施(産業労働) 23,240千円【再掲】
- ひょうご・しごと情報広場における就職支援(産業労働) 62,523千円【再掲】

③ 仕事を体験し、就職する

- (拡)大学生インターンシップ推進事業の実施(産業労働) 22,005千円【再掲】
- 県内大学と連携した就活支援事業の実施(産業労働) 5,700千円【再掲】

【起業・就農対策】

① 機運醸成、可能性とリスクを知る

- (拡)県内大学等と連携した起業人材の育成(産業労働) 10,000千円【再掲】
- 「起業プラザひょうご」の運営(産業労働) 28,017千円【再掲】
- 起業プラザひょうご姫路・尼崎の設置・運営(産業労働) 26,245千円【再掲】

② 事業化を体験し、立ち上げる

- (拡)起業家への支援(産業労働) 344,225千円【再掲】
- コワーキングスペース開設支援事業の実施(産業労働) 46,719千円【再掲】
- UNOPS GIC(国連プロジェクト・サービス機関グローバル・イノベーション・センター)の運営支援
(産業労働) 9,100千円【再掲】
- (拡)新事業創出支援貸付の実施(産業労働) 904,815千円
- 新規就農者の確保・育成加速化の推進(農政環境) 17,027千円【再掲】
- (拡)農業人材の確保(農政環境) 468,802千円【再掲】
- 雇用就農促進事業の実施(農政環境) 27,150千円【再掲】

イ 若者が兵庫で「暮らす」

【まちづくり】

① 若者が暮らしたくなる活気あふれる街がある

- 商店街空き店舗再生支援(産業労働) 4,800千円
- (新)まちづくり基本方針の改定(県土整備) 9,933千円【再掲】
- 神戸三宮雲井通5丁目地区等の市街地再開発事業の推進
(県土整備) 2,438,114千円【再掲】
- リノベーションまちづくりの推進(県土整備) 20,000千円【再掲】

② ゆとりある緑豊かな住環境でリーズナブルな住宅がある

■ オールドニュータウン再生モデル事業(明舞団地)の実施(県土整備) 6,229 千円【再掲】

■ 郊外型住宅団地再生の先導的支援(県土整備) 7,654 千円【再掲】

■ (拡)空き家活用支援事業の実施(県土整備) 135,810 千円【再掲】

■ まちの魅力向上や賑わいの創出による住宅用地等の分譲

(企業庁) 1,592,539 千円【再掲】

ウ 第二新卒者が兵庫に「還る」

【UJIターン対策】

① 県外在住でも兵庫の情報が入る

■ (拡)ひょうご e-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円【再掲】

② 兵庫にUJIターンする

■ (拡)ひょうごで働こう！UJI ターン広報・就職促進事業の実施

(産業労働) 96,379 千円 (一部令和2年度2月経済対策補正対応)【再掲】

■ (新)転職者向け兵庫型滞在支援付き就業体験事業の実施

(産業労働) 10,017 千円【再掲】

■ (拡)ひょうごで働こう！合同企業説明会等の実施(産業労働) 27,917 千円【再掲】

■ ふるさと起業・移転促進事業(UJI ターン者等)(産業労働)

(起業家支援事業 344,225 千円内数)【再掲】

■ (拡)カムバックひょうごハローワークにおける就労相談

(産業労働) 9,802 千円【再掲】

(2)女性定着・若者結婚対策

〔対策の方向性〕

本県の若年女性人口(20～39歳)は、平成12年から令和2年の20年間で約23万人減少(▲29.1%)した。特に近年は、大学生の就職期に当たる20歳代前半女性の社会減(転出超過)が平成26年から令和2年の7年間で3.1倍増となり、対東京圏はもとより対大阪府を中心に拡大している。若年女性人口の減少は、地域や経済の担い手不足のみならず、50歳時未婚率の上昇と相まって、少子化も加速している。

こうした女性の定着・環流を実現し、転出超過及び少子化に歯止めをかけるため、令和3年度は、①女性が兵庫で「働く」、②「暮らす」、③男女の「結婚」の願いを叶えるの3つの観点から、重点的に施策を展開する。

1 女性が兵庫で「働く」

	実現プロセス
就職対策	① 女性が力を発揮できる企業がある ② 企業を知る、仕事を体験し就職する

2 女性が兵庫で「暮らす」

まちづくり	① 女性・ファミリー層が暮らしたくなる洗練された街と上質な居住環境がある ② 大阪勤務の女性が兵庫の居住環境を知り、暮らす(大阪出身者が多い女子大学向け)
-------	--

3 男女の「結婚」の願いを叶える

気運醸成・結婚対策	① 気運醸成 ② 出会いの機会がある、結婚の希望が叶う ③ 子どもを持つ希望が叶う
-----------	---

〔令和3年度主要事業〕

ア 女性が兵庫で「働く」

【就職対策】

- ① 女性が力を発揮できる企業がある

■ (拡)女性の活躍推進(企画県民) 26,132千円 【再掲】

- (拡)ものづくり分野における女性就業の促進(産業労働) 3,000 千円【再掲】
- 新規産業立地促進補助・税軽減の実施(産業労働) 1,902,839 千円【再掲】

② 企業を知る、仕事を体験し就職する

- 女子学生と企業のプレマッチング支援事業の実施(産業労働) 6,275 千円【再掲】
- 「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営(産業労働)
(ひょうごで働こう！UJI ターン広報・就職促進事業 96,379 千円内数)
- (新)転職者向け兵庫型滞在支援付き就業体験事業の実施
(産業労働) 10,017 千円【再掲】
- 高校・大学生「兵庫就活」促進事業の実施(産業労働) 23,240 千円【再掲】
- (拡)大学生インターンシップ推進事業の実施(産業労働) 22,005 千円【再掲】
- 県内大学と連携した就活支援事業の実施(産業労働) 5,700 千円【再掲】
- (拡)起業家への支援(産業労働) 344,225 千円【再掲】

イ 女性が兵庫で「暮らす」

【まちづくり】

① 女性・ファミリー層が暮らしたくなる洗練された街と上質な居住環境がある

- 神戸三宮雲井通 5 丁目地区等の市街地再開発事業の推進
(県土整備) 2,438,114 千円【再掲】
- まちづくりとの連携による商店街の活性化(産業労働・県土整備) 231,697 千円【再掲】
- (拡)県民まちなみ緑化事業の推進(県土整備) 640,000 千円【再掲】
- 県立芸術文化センターの事業展開(企画県民) 380,000 千円【再掲】
- 県立美術館-「芸術の館」-の事業展開(教育委員会) 274,293 千円【再掲】
- 県立高等学校におけるグローバル人材の育成推進(教育委員会) 710,433 千円【再掲】
- 防犯カメラの設置補助事業の実施(企画県民) 40,000 千円【再掲】

② 大阪勤務の女性が兵庫の居住環境を知り、暮らす (大阪出身者が多い女子大学向け)

- 大学生等ライフプランニング教育の実施(企画県民) 600 千円【再掲】
- (拡)ひょうご e-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円【再掲】

ウ 男女の「結婚」の願いを叶える

【気運醸成・結婚対策】

① 気運醸成

- 大学生結婚・子育て未来体験支援事業の実施(健康福祉) 2,707 千円【再掲】

② 出会いの機会がある、結婚の希望が叶う

- (拡)出会い・結婚支援事業の推進(企画県民) 115,852 千円【再掲】
- (拡)結婚に伴う新生活の支援(健康福祉) 54,840 千円【再掲】

③ 子どもを持つ希望が叶う

- (拡) 特定不妊治療費助成の実施(健康福祉) 1,959,554 千円
(一部令和2年度2月経済対策補正対応) 【再掲】
- (新) 不妊治療ペア検査助成事業の実施(健康福祉) 8,050 千円 【再掲】
- (拡) 不育症の治療支援(健康福祉) 16,600 千円 【再掲】

(3)外国人材活躍対策

〔対策の方向性〕

労働力不足が深刻化するなか、都市圏ではコンビニ・飲食店の販売・サービス等を留学生が支え、地方圏では工場の生産等を技能実習生が支えている。あわせて、AI等による品質・生産性の向上に向けて、高度な専門性を持つ外国人の活躍が期待されている。国の留学生30万人計画の推進、新たな在留資格「特定技能」の普及等により、今後も外国人の増加が見込まれる。

世界の活力を兵庫に呼び込み持続的な成長につなぐため、令和3年度は、①留学生等が兵庫で「働く」、②外国企業・人材が兵庫に「集まる」、③地域の一員として「共生する」の3つの観点から重点的に施策を展開する。

1 留学生等が兵庫で「働く」

	実現プロセス
就職・起業対策	① 留学生等が企業・地域を知る ② 言語・文化の違いを超えて就職・起業する

2 外国企業・人材が兵庫に「集まる」

外国企業集積対策	① 外国企業等の立地適地がある ② 兵庫の立地情報を知り、立地する
外国人材集積対策	① 外国人材に対応した就労環境がある ② 外国人材を誘致する

3 地域の一員として「共生する」

多文化共生対策	① 外国人に対応した生活環境がある ② 地元住民と相互理解を深め、定着する
---------	--

〔令和3年度主要事業〕

ア 留学生等が兵庫で「働く」

【就職・起業対策】

① 留学生等が企業・地域を知る

■ HUMAP(兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク)構想の推進

(企画県民) 56,325 千円

■ (拡) 県内企業海外展開のための留学生活用の促進(産業労働) 11,498 千円

② 言語・文化の違いを超えて就職・起業する

■ (拡) 県内企業海外展開のための留学生活用の促進(産業労働) 11,498 千円【再掲】

■ スタートアップビザを活用した起業の支援(産業労働) 1,355 千円【再掲】

イ **外国企業・人材が兵庫に「集まる」**

【外国企業集積対策】

① 外国企業等の立地適地がある

■ 外国企業向け一次進出プロモーションの実施(産業労働) 6,268 千円

② 兵庫の立地情報を知り、立地する

■ (拡) 戦略的な立地促進活動の展開(産業労働) 80,753 千円【再掲】

■ グローバル人材の交流促進(産業労働) 1,550 千円

■ 新規産業立地促進補助・税軽減の実施(産業労働) 1,902,839 千円【再掲】

【外国人材集積対策】

① 外国人材に対応した就労環境がある

■ (拡) 外国人介護人材の受入環境の強化(健康福祉) 10,015 千円【再掲】

■ 外国人雇用 HYOGO サポートデスクの運営(産業労働) 11,454 千円【再掲】

② 外国人材を誘致する

■ (新) インバウンド向け情報発信力の強化(産業労働) 17,500 千円【再掲】

■ ひょうご外国人介護実習支援センターの運営(健康福祉) 6,983 千円

■ (拡) 外国人介護職員コミュニケーション支援事業の実施(健康福祉) 7,000 千円

ウ **地域の一員として「共生する」**

【多文化共生対策】

① 外国人に対応した生活環境がある

■ 外国人児童生徒のための学習支援(教育委員会) 35,948 千円【再掲】

② 地元住民と相互理解を深め、定着する

■ 子ども多文化共生教育の推進(教育委員会) 94,987 千円【再掲】

■ (新) JET 地域国際化塾の開催(産業労働) 4,180 千円

(4)交流・移住対策

〔対策の方向性〕

この10年間で、合併市町の旧役場周辺の賑わいが失われ、小規模集落が倍増するなど、多自然地域を中心に人口減少が急速に進んだ。将来にわたり地域が自立していくためには、定住人口に加え、地域外人材が、都市農村交流や二地域居住を楽しむ、地域運営を支えるなど、多様なスタイルで地域に活力をもたらす「関係人口」の創出が不可欠である。

このため、令和3年度は、①地域外人材が地域と「つながる」、②地域で活動・交流を「楽しむ」、③地域運営を「支える」の3つの観点から、重点的に施策を展開する。

1 地域外人材が地域と「つながる」

	実現プロセス
関係人口対策	① 地域を知る ② 関心のある地域とつながる

2 地域で活動・交流を「楽しむ」

都市農村交流対策	① 足を運び活動・交流する (②移住する)
----------	--------------------------

3 地域運営を「支える」

地域再生大作戦	① 地域運営を支援する (②移住する)
---------	------------------------

〔令和3年度主要事業〕

ア 地域外人材が地域と「つながる」

【関係人口対策】

① 地域を知る

■ (拡)「ひょうご五国の地域創生」の展開(企画県民)(企画県民) 30,027千円【再掲】

■ 「五国の元気づくり交流拠点モデル」の支援(企画県民) 25,200千円【再掲】

② 関心のある地域とつながる

■ (拡)ひょうごe-県民登録制度の展開(企画県民) 68,237 千円【再掲】

イ 地域で活動・交流を「楽しむ」

【都市農村交流対策】

① 足を運び活動・交流する

■ ひょうご市民農園の整備(農政環境) 33,150 千円【再掲】

■ (拡)田舎暮らし農園施設整備支援事業の実施(農政環境) 16,678 千円【再掲】

② (②移住する)

■ (拡)カムバックひょうご促進事業の実施(企画県民) 41,344 千円【再掲】

■ (拡)戦略的移住推進事業の実施(企画県民) 75,024 千円【再掲】

■ (拡)空き家活用支援事業の実施(県土整備) 135,810 千円【再掲】

ウ 地域運営を「支える」

【地域再生大作戦】

① 地域運営を支援する

■ 県版地域おこし協力隊の設置(企画県民) 129,330 千円【再掲】

■ 小規模集落起業促進事業の実施(企画県民) 18,982 千円【再掲】

■ 大学等との連携による地域創生拠点での活動支援(企画県民) 6,445 千円【再掲】

■ (拡)ふるさと応援交流センターからの支援(企画県民) 11,696 千円【再掲】

② (②移住する)(再掲)

IV 地域の強みや個性を活かした広域的な 8つの地域プロジェクト・モデルの展開

1 8つの地域プロジェクト・モデルの展開

(新) 地域プロジェクトモデル事業の推進 56,745 千円

※詳細は、参考資料「兵庫県地域創生戦略地域プロジェクト・モデルの展開」に記載

人口減少化においても地域の活力を維持できるよう、兵庫五国の多様性が育んできた地域の強みや個性を活かしたプロジェクトを推進

【令和3年度地域プロジェクトの主な取組】

(1) 阪神・淡路大交流プロジェクト (8,000千円)

- (新)大阪湾ベイエリア構想フォーラムの開催(1,000千円)

関西全体で新たな大阪湾グランドデザイン策定に向けた機運を醸成するため、関西広域連合等との共催によるフォーラムを開催

- (新)大阪湾海上交通の充実に向けた実証実験の実施(3,000千円)

万博会場から神戸空港や淡路島、尼崎を結ぶ海上交通の実証実験を実施

- (新)モバイルデータを用いた人流動態分析(4,000千円)

空港・主要駅からの人の流れ、来訪者の属性、滞在時間、交通手段等を分析

(2) 地場産業を活かした若者女性集積プロジェクト (5,534千円)

- (新)播州織次代のクリエイター研修(767千円)

担い手の拡大を図るため、首都圏等の服飾専門学生等を対象とした研修を実施

- (新)産地体制強化の検討(117千円)

産元商社の設立等産地体制強化を目指した事例研究の実施

- (拡)地場産業魅力体験バスツアー(3,650千円)

移住希望者等を対象に、地場産業や暮らしの魅力を体験するバスツアーを実施

- 地場産業ブランド力強化促進事業(1,000千円)

産地組合を通じた若手クリエイターグループによる企画力やデザイン力の習得等を支援

(3) 但馬ワークプレイスプロジェクト(4,351千円)

- (新)企業へのプロモーションの実施(1,850千円)

ビジネス誌、福利厚生サービス情報媒体、パンフレットを活用したPRの実施

- (新)首都圏等県外企業向けモニターツアーの実施(1,501千円)

県内への企業移転を本格的に検討する企業向けモニターツアーを実施

- (新)但馬での新たな働き方モデルの構築(1,000千円)

テレワーク利用者等の増加への対応と地元での気運醸成のため、市町による温泉旅館や飲食店等地元事業者向けの講演会等の開催を支援

(4) 二地域居住・都市農村交流推進プロジェクト (5,756千円)

- (新)地域資源を活かした体験プログラムの開発(1,220千円)

地域資源を活用した体験プログラムの開発及びモニターツアー等を実施

- (新)移住希望者と地域をつなぐ移住コーディネーターの設置(4,536千円)

移住希望者のニーズに対応した現地案内や空き家物件の情報収集等を実施

(5) 令和の「御食国」プロジェクト (4,791千円)

- (新)あわじ食の会(仮称)の設立・運営(838千円)

料理人、生産者、観光事業者等、淡路の食の関係者によるコンセプトを統一した食による地域づくりを支援

- (新)食のストーリー化によるプロモーション(1,100千円)

食そのものにストーリーを持たせたプロモーションのPRを実施

- (新)新あわじレシピの開発(553千円)

淡路島の象徴となるような新メニューを開発するとともに、試作メニュー発売イベントを実施

- (拡)新たな食材の発掘促進(2,300千円)

サラダ用野菜などニーズに沿った新たな作物をブランド化等

(6) 播磨歴史回廊プロジェクト (6,800千円)

- (拡)播磨山城アプリの開発(3,500千円)

現存しない山城の天守や建築物をAR(拡張現実)で再現する山城アプリを拡充

- 伝統文化体験メニュー開発支援事業の実施(3,300千円)

伝統文化体験を含む体験メニューの実施等を支援

(7) 次世代産業を核とした地域振興プロジェクト (15,663千円)

- ひょうごメタルベルトを中核としたコンソーシアム推進事業の実施(7,663千円)

中小企業向けのセミナーや技術講習会等を実施

- 医療現場における先端医療機器共同研究開発(5,000千円)

医産学連携拠点からフィードバック情報を活用した先端医療機器等の共同研究開発

- 中小企業等MIトライアル支援事業(500千円)

MI活用に必要なデータの収集・生成・整理等に要する経費を支援

- (拡)「ミニ富岳」の機能強化(2,500千円)

FOCUSスパコンで利用頻度の高いアプリケーションソフトをミニ富岳に導入し、富岳の利用を推進

(8) 多自然地域一日生活圈維持プロジェクト (5,850千円)

- (拡)ドローン輸送の実証実験の実施(559千円)

企業・大学と連携したドローンによる物資輸送の実証実験の実施

- ドローン普及啓発事業の実施(1,291千円)

ドローンによる物資輸送の普及啓発を行うため、実証実験の成果発表会を実施

- 買い物支援ビジネスモデル構築事業(4,000千円)

キャッシュレス無人店舗、田舎巡回キッチンカーなど買い物困難地における課題解決ビジネスモデルの立上げに対し補助

(9) 地域プロジェクトモデル事業分科会の開催 (2,000千円)

地域プロジェクトモデル事業の進捗状況や成果を検証し、次年度の施策を検討する地域プロジェクトモデル事業分科会を設置

問い合わせ先
企画県民部地域創生局
(東播磨・北播磨・産業労働担当)
TEL 078-362-4218